

桜美林大学学則

昭和 41 年 1 月 25 日制定

第 1 章 総 則

第 1 節 目的及び達成の評価

(目的)

第 1 条 桜美林大学（以下「本学」という。）は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養するため幅広い知識を授けるとともに、専門学芸の研究と教育を行い、キリスト教精神に基づいた教養豊かな識見の高い国際的人材を育成することを目的とする。

(目的達成の点検と評価)

第 2 条 本学は、前条の目的を達成するため、教育研究活動の状況を点検し評価を行い、その結果を公表する。

2 前項の点検、評価及び結果の公表の方法並びに組織については、別に定める。

第 2 節 組 織

(学群、学類及び学系並びに定員)

第 3 条 本学に、学校教育法第 85 条但し書きに定める組織として、学群及び学系を置く。

2 前項の学群は、教育上の目的及び機能に応じて組織するものとし、その種類及び定員は次のとおりとする。

学 群 ・ 学 類		入学定員	3 年次編 入学定員	収容定員	備考
リベラルアーツ学群		900 人	—	3600 人	
芸術文化学群		400 人	—	1600 人	
ビジネスマネジメント学群	ビジネスマネジメント学類	480 人	—	1920 人	
健康福祉学群		300 人	—	1200 人	入学定員に保育 領域 50 人を含む
グローバル・コミュニケーション学群	グローバル・コミュニケーション学類	250 人	—	1000 人	
航空学群	航空学類	140 人	—	560 人	
教育探究科学群	教育探究科学類	150 人	—	600 人	

3 第 1 項の学群において、教育上の目的及び機能に応じて、学類を設けることができる。

- 4 第2項の学群において、学年定員に欠員が生じた場合等、特別な事情がある場合、編入学等により学生を受け入れることがある。
- 5 第1項の学系は、研究上の目的に応じ、かつ、教育上の必要性を考慮して学群及び大学院に対応して組織するものとし、その種類、その他必要な事項は、別に定める。

(養成する人材等)

第3条の2 前条の学群、学類の人材養成等に関する目的は、次のとおりとする。

- (1) リベラルアーツ学群は、広範な知識と深い専門性に裏付けられた思考力、分析力、柔軟な発想力を身につけた人間性豊かな人材の養成等を目的として、総合的教養及び専門的基礎学術に係る教育等を行う。
- (2) 芸術文化学群は、パフォーミング・アーツ及びビジュアル・アーツの分野を幅広く追求し、アートの専門家として社会に通用するスキルを身につけた人材の養成等を目的として、総合的文化教育（芸術系分野）に係る教育等を行う。
- (3) ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類は、国際社会で必要なビジネス感覚を養い、広範な知識から発想し、意思決定の行える、新しい経営マインドを備えた人材の養成等を目的として、幅広い職業人養成に係る教育等を行う。
- (4) 削除
- (5) 健康福祉学群は、専門領域における確かな知識・技術を身につけ、人々の願い、悩み、喜びに共感できる、感性豊かな人間性をそなえた健康と福祉のエキスパートの養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行う。
- (6) グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類は、語学に長け、コミュニケーション能力が高く、分析や創造を伴う思考力と問題解決に向けた計画力や実行力を有する人材の養成等を目的とし、協働活動を通してグローバルリーダーシップの基礎基本を修養できる教育等を行う。
- (7) 航空学群航空学類は、卓越した英語力を有し、工学等の学問分野に裏打ちされた専門性の高い確かな知識と航空の基礎となる必須の知識と技倆を併せ持った航空の分野で活躍する人材の養成を目的とした教育等を行う。
- (8) 教育探究科学群教育探究科学類は、教育学の豊かな知見に基づき、人間のかつ社会的な諸課題を学術的探究方法によって解決できる知識及び技能を修得し、人や組織の成長のためにリーダーシップを発揮できる人材の養成を目的とした教育等を行う。

(教育基本組織以外の教育組織)

第4条 本学に、第3条の教育基本組織に共通する教育を一括して行うため、教育基本組織以外の教育組織を置くことができる。

- 2 教育基本組織以外の教育組織に関する規程は、別に定める。

(大学院)

第5条 本学に、大学院を置く。

- 2 大学院に関する学則は、別に定める。

(別科)

第5条の2 本学に、別科の課程として留学生別科及び中国語特別課程を置く。

- 2 留学生別科及び中国語特別課程に関する規程は、別に定める。

(附置研究組織)

第6条 本学に、専門学術研究の振興を目的とし、附置研究組織を置くことができる。

- 2 附置研究組織に関する規程は、別に定める。

(附属図書館)

第7条 本学に、図書、学術雑誌、視聴覚資料その他の教育研究上必要な資料を教職員及び学生の閲覧に供するため、図書館を置く。

- 2 図書館に関する規程は、別に定める。

第3節 教職員

(教職員)

第8条 本学に、学長、副学長、学群長、大学院長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、技術職員及びその他必要な教職員を置く。

- 2 教職員の任免及び任期については、別に定める。

第9条 学長は、校務をつかさどり、所属教職員を統督する。

- 2 学長は、学校法人桜美林学園理事会（以下「本学園理事会」という。）に対し、年度報告を書面によって提出しなければならない。
- 3 学長の選考に関する規程は、別に定める。

第10条 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。

- 2 学長が特に必要と認めるときは、総括副学長を置くことができる。
- 3 副学長の選任の方法及び任期は、学長が定める。

第11条 本学の学群及び学群以外の教育組織（以下「学群等」という。）のそれぞれに長を置く。

- 2 前項に定めた長（以下「学群長等」という。）は、学群等に関する校務をつかさどる。
- 3 学群長等は、学長に対し、年度報告を書面によって提出しなければならない。
- 4 学群長等の選任の方法及び任期は、別に定める。

(名誉教授)

第12条 本学は、名誉教授の称号を授与することができる。

- 2 名誉教授に関する規程は、別に定める。

第 4 節 大学運営会議、教授会

(大学運営会議)

第 13 条 本学に、本学の運営に関する重要事項を審議するため、大学運営会議を置く。

第 14 条 大学運営会議は、学長が招集し、その議長となる。

- 2 学長に事故があるとき、又は欠けたときは、大学運営会議においてあらかじめ定めた者が招集し、その議長となる。

第 15 条 大学運営会議は、学長、学園長、副学長、学群長、大学院長、学群以外の教育組織の長の中から学長が指名した者、その他の教職員の中から学長が指名した者をもって組織する。

- 2 議長は、必要があると認めるときは、関係の教職員及び学外有識者等に大学運営会議への出席を求め、意見を聞くことができる。

第 16 条 大学運営会議は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 将来計画に関する事項
- (2) 学則その他重要な規程の制定又は改廃に関する事項
- (3) 教育及び研究に係る予算に関する事項
- (4) 教育及び研究の状況について自ら行う点検及び評価に関する事項
- (5) 学群、学類、研究科、研究科の専攻その他の重要な組織の設置又は改廃及び学生の定員に関する事項
- (6) 教員人事の方針に関する事項
- (7) 教育課程の編成に関する方針に係る事項
- (8) 学生の入学、卒業又は課程の修了その他学生の在籍に関する方針及び学位の授与に関する方針に係る事項
- (9) 学生の円滑な修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事項
- (10) その他本学の運営に関する重要事項

第 17 条 大学運営会議は、学長が必要と認めたとき、又はその構成員の 3 分の 1 以上の要求があったときは、これを開くものとする。

第 18 条 削除

第 19 条 第 13 条から前条までに定めるもののほか、大学運営会議の組織及び運営について必要な細則は、学長が定める。

(教授会)

第 20 条 本学に、教授会を置く。

- 2 教授会は、教授をもって組織する。
- 3 教授会には、准教授その他の教員を加えることができる。
- 4 教授会の組織及び運営について必要な事項は、別に定める。

第 21 条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学、卒業
 - (2) 学位の授与
 - (3) 前 2 号に掲げるもののほか、教育課程の編成等教育に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
- 2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学群長その他の教授会が置かれる教育組織の長（以下「学長等」という。）がつかさどる教育に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。
 - 3 教授会は、当該教授会に属する者のうちの一部の者をもって構成される代議員会を置くことができる。
 - 4 代議員会の組織及び運営については、教授会が定める。

(学系会議)

第 21 条の 2 本学に、学群及び大学院に対応した学系に学系会議を置く。

- 2 学系会議は、教授をもって組織する。
- 3 学系会議には、准教授その他の教員を加えることができる。
- 4 学系会議の組織及び運営について必要な事項は、別に定める。

第 21 条の 3 学系会議は、教員の教育研究業績の審査等研究に関する重要な事項で、学系会議の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるものに対し、意見を述べるものとする。

- 2 学系会議は、前項に規定するもののほか、学長がつかさどる研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。
- 3 学系会議は、当該学系に属する者のうちの一部の者をもって構成される学系代議員会を置くことができる。
- 4 学系代議員会の組織及び運営については、学系会議が定める。

第 5 節 学年、学期、休業日及び授業期間

(学年)

第 22 条 学年は、4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

(学期)

第 23 条 学年を、次の 2 学期に分ける。

春学期 4 月 1 日から 9 月 15 日まで

秋学期 9 月 16 日から翌年 3 月 31 日まで

2 前項に定める各学期を、前半及び後半に分けることができる。

(休業日)

第 24 条 大学における授業を行わない日（以下「休業日」という。）は、次のとおりとする。

(1) 日曜日及び国民の祝日に関する法律で定められた休日

(2) 創立記念日（5 月 29 日）

(3) 春季休業 3 月 20 日から 4 月 5 日まで

(4) 夏季休業 8 月 1 日から 9 月 15 日まで

(5) 冬季休業 12 月 25 日から翌年 1 月 7 日まで

2 学長は、臨時に前項の休業日を変更し、又は休業日に授業を行わせ、もしくは臨時休業日を定めることができる。

(授業期間)

第 25 条 授業を行う期間は、試験等の期間を含め、年間 35 週にわたることを原則とする。

第 2 章 学群通則

第 1 節 修業年限及び在学年限

(修業年限及び在学年限)

第 26 条 学士課程の標準修業年限は、4 年とする。なお、編入学者の標準修業年限は、第 2 年次に入学した者については 3 年、第 3 年次に入学した者については 2 年とする。

2 在学年数は、標準修業年限の 2 倍の年数を超えることはできない。

3 大学の学生以外の者として本学において一定の単位を修得した者が本学に入学する場合において、当該単位の修得により本学の教育課程の一部を履修したと認められるときは、修得した単位数その他の事項を勘案し、2 年を上限として第 1 項の修業年限に通算することができる。

第 26 条の 2 本学は、別に定めるところにより、本学の学群に 3 年以上在学した学生が、卒業の要件として本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認める場合には、第 26 条第 1 項の規定にかかわらず、その卒業を認めることができる。

(科目等履修生の在学年限)

第 27 条 第 26 条の規定にかかわらず、科目等履修生の在学年限については、学長が別に定める。

第 2 節 入 学

(入学の時期)

第 28 条 入学の時期は、毎学年の始めとする。但し、第 29 条の各号に該当する者で、教育上支障がないときは、9 月に入学を許可することがある。

(入学資格)

第 29 条 本学に入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）
- (3) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和 4 年文部科学省令第 18 号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
- (9) 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの

(入学の出願)

第 30 条 本学への入学を志願する者は、所定の入学願書その他の必要書類を入学検定料とともに、本学の指定する期日までに提出しなければならない。

(入学者の選考)

第 31 条 前条の入学志願者の選考については、別に定める。

(入学の手続き)

第 32 条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに本人と保証人連署の誓約保証書のほか、定められた書類を提出するとともに、定められた期日までに所定の納入金を納付しなければならない。

(入学の許可)

第 33 条 学長は、前条の入学手続きを完了した者に入学を許可する。

(入学前の既修得単位等の認定)

第 34 条 本学は、教育上有益と認めるときは、新たに本学の第 1 年次に入学した学生の、次の各号の一に該当する既修得単位等を、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

(1) 大学又は短期大学（外国の大学・短期大学を含む。）において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生により修得した単位を含む。）

(2) 短期大学又は高等専門学校の特攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修の本学の認定による単位

2 本学において修得したとみなすことができる単位数は、編入学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第 44 条及び第 45 条により認定された単位数と合わせて 60 単位を限度とし、認定は当該学群の教授会の議を経て学長が決定する。

(編入学等)

第 35 条 第 3 条第 4 項の場合において、次の各号の一に該当する者で、本学への編入学等を志願する者があるときは、選考のうえ第 2 年次もしくは、第 3 年次に入学を許可する。

(1) 大学を卒業した者又は大学に 2 年以上在籍し中途退学した者

(2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者

(3) 学校教育法施行規則附則第 7 条の規定により大学に編入学することができる者

(4) 専修学校の専門課程（修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（但し、学校教育法第 90 条第 1 項に規定する者に限る。）

(5) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の特攻科の課程（修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（但し、学校教育法第 90 条第 1 項に規定する者に限る。）

2 前項の規定により入学を許可された者の既に修得した授業科目、及び単位数の取扱いについては、卒業要件単位の 2 分の 1 を上限として、当該学群の教授会の議を経て学長が決定する。

第 3 節 教育課程及び履修方法等

(授業科目及び単位)

第 36 条 本学における授業科目及びその単位数は、別表 I のとおりとする。

(授業科目の区分)

第 37 条 授業科目はこれを分けて、必修科目、選択科目及び自由科目とする。

(授業の方法)

第 37 条の 2 授業は、講義、演習、実験、実習もしくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることがある。

3 前項の授業の方法により修得する単位数は 60 単位を超えないものとする。

(教育内容等の改善のための組織的な研修等)

第 37 条の 3 本学は、本学の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。

(単位の計算方法)

第 38 条 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、第 37 条の 2 第 1 項に規定する授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね 15 時間から 45 時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって 1 単位として単位数を計算するものとする。但し、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、本学が定める時間の授業をもって 1 単位とすることができる。

(単位の授与)

第 39 条 単位の授与は、原則として試験（論文・レポート等を含む。）によるものとする。

2 前項の授与は、あらかじめ示された成績評価基準に基づいて合格した者に行うものとする。

3 第 1 項の授与は、一の授業科目を履修した者に対して与えるものとする。

第 40 条 削除

(成績評価を受ける資格)

第 41 条 次の各号の一に該当する者は、原則として成績評価資格が認められない。

(1) 授業料その他の学納金未納の者

(2) 一の授業科目について欠席時間数が授業時間数の 3 分の 1 を超えた者

第 42 条 削除

(成績の表記)

第 43 条 履修した授業科目の成績は、A、B、C、D、Fをもって表わし、A、B、C、Dを合格とする。但し、学長が必要と認めるときは、これら以外の表記で成績を表すことができる。

(他大学等における授業科目の履修等)

第 44 条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が他の大学又は短期大学（外国の大学又は短期大学を含む。）の授業科目を履修することを認める。

2 本学において修得したものとみなすことができる単位数は、第 34 条及び第 45 条により認定された単位数と合わせて 60 単位を限度とし、学長が認定する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第 45 条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、本学における授業科目の履修と認める。

2 本学において修得したものとみなすことができる単位数は、第 34 条及び第 44 条により認定された単位数と合わせて 60 単位を限度とし、学長が認定する。

(履修科目の届出及び登録の上限)

第 46 条 学生は別に定める履修規程に従い、履修する授業科目を届け出るものとする。

2 学生が 1 学期に履修登録できる科目の単位数は、原則として 16 単位を上限とする。但し、入学した学期は 20 単位を上限とする。

3 前項の規定にかかわらず、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められる学生等については、別に定めるところにより、上限を超えた履修科目の登録を認めることがある。

4 第 2 項の規定にかかわらず、卒業の要件とはならない科目の単位数は、1 学期に履修登録できる科目の上限単位数に含まない。

(取得できる資格)

第 47 条 本学で取得できる資格は、次の各項のとおりとする。

2 本学において取得できる教育職員免許状の種類及び教科名は、次のとおりとする。

学 群 ・ 学 類	免 許 状 の 種 類	教 科 名
リ ベ ラ ル ア ー ツ 学 群	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	国 語
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	国 語
	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	社 会
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	地 理 歴 史
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	公 民
	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	数 学
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	数 学
	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	理 科
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	理 科
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	情 報
	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	外国語(英 語)
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	外国語(英 語)
	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	外国語(中国語)
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	外国語(中国語)
芸 術 文 化 学 群	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	音 楽
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	音 楽
	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	美 術
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	美 術
健 康 福 祉 学 群	中 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	保 健 体 育
	高 等 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	保 健 体 育
	幼 稚 園 教 諭 1 種 免 許 状	

- 3 前項に示した教育職員免許状を得ようとする者は、学士の学位の取得に加え、教育職員免許法及び同法施行規則に定める単位を修得しなければならない。
- 4 博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）に基づく学芸員の資格を得ようとする者は、それぞれに規定する教科目及び単位数を修得しなければならない。
- 5 学校図書館法（昭和 28 年法律第 185 号）に基づく司書教諭の資格を得ようとする者は、それぞれに規定する教科目及び単位数を修得しなければならない。
- 6 児童福祉法施行規則（昭和 23 年厚生省令第 11 号）に基づく保育士資格を得ようとする者は、別に定める教科目及び単位数を修得しなければならない。

第 4 節 休学・転学・留学・転群転類・退学・除籍及び再入学

(休学)

第 48 条 病気又はその他やむを得ない事由により就学することができないときは、事由を付して休学願を提出しなければならない。なお、必要な場合は、医師の診断書を添えなければならない。

- 2 前項の願い出があったときは、学長は当該学群の教授会の議を経てこれを許可する。

第 49 条 休学の期間が 1 年を超えるときは、改めて休学願を提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、特別の事情がある場合については別に定める。

第 50 条 休学の期間は、引続き 2 年を超えることはできない。

2 休学の期間は、在学中を通じて 3 年を超えることはできない。

3 前 2 項の期間は、在学年限に算入しない。

第 51 条 休学の事由が終わったときは、願い出により復学することができる。

2 復学の時期は、各学期の初めとする。

(転学)

第 52 条 本学から他の大学に転学を志望する者があるときは、学長は当該学群の教授会の議を経てこれを許可する。

(留学)

第 53 条 外国の大学への留学を志望する者は、学長に願い出てその許可を得て留学することができる。

2 許可を受けて留学した者の外国の大学での在学期間は、2 年を限度として、本学における在学年限に算入することができる。

3 この規定に定める留学に関し必要な事項は、学長が定める。

(転群転類)

第 54 条 本学在学者で本学の他学群・他学類等への転群、転類等を志望する者があるときは、学長は当該両学群の教授会の議を経てこれを認めることがある。

2 前項の転群転類者の在学年限については、元の学群、学類等の在学年数の全部又は一部を算入することができる。

(退学)

第 55 条 本学を退学しようとする者は、事由を付して退学願を提出しなければならない。

2 前項の願い出があったときは、学長は当該学群の教授会の議を経てこれを許可する。

第 56 条 削除

(除籍)

第 57 条 次の各号の一に該当する者は、当該学群の教授会の議を経て学長が除籍する。

(1) 第 26 条第 2 項に定める在学年限を超えた者

(2) 第 50 条第 1 項並びに第 2 項に定める休学期間を超えてなお就学できない者

(3) 学納金納付期限を超えて、所定の学納金の納付を怠り、督促してもなお納付しない者

(再入学)

第 57 条の 2 退学者及び第 57 条第 1 項第 3 号により除籍された者が再入学を願い出たときは、学長は当該学群の教授会の議を経てこれを許可することがある。

2 懲戒処分により退学した者には、原則として再入学を許可しない。

3 再入学に関する必要な事項は、別に定める。

第 5 節 卒業及び学位

(卒業要件)

第 58 条 卒業要件は、大学に 4 年以上在学し（第 26 条の 2 が適用される場合を除く。）、本学において定められた教育課程を履修して、別に定める基準を満たしたうえで 124 単位以上を修得することとする。

(学位)

第 59 条 本学を卒業した者には、次の学士の学位を授与する。

学 群 ・ 学 類		課 程	学 位 (専攻分野の名称)
リベラルアーツ学群		学士課程	学 士 (学 術)
芸 術 文 化 学 群		学士課程	学 士 (総 合 文 化 学)
			学 士 (芸 術)
ビジネスマネジメント学群	ビジネスマネジメント学類	学士課程	学 士 (経 営 政 策 学)
健 康 福 祉 学 群		学士課程	学 士 (社 会 福 祉 学)
			学 士 (精 神 保 健 福 祉 学)
			学 士 (健 康 科 学)
			学 士 (保 育 学)
			学 士 (健 康 福 祉 学)
グローバル・コミュニケーション学群	グローバル・コミュニケーション学類	学士課程	学 士 (グローバル・コミュニケーション)
航 空 学 群	航 空 学 類	学士課程	学 士 (航 空 学)
教 育 探 究 科 学 群	教 育 探 究 科 学 類	学士課程	学 士 (教 育 学)

2 この学則に定めるもののほか、学位及びその授与に関し必要な事項は、本学学位規則に定める。

第 6 節 賞 罰

(表彰)

第 60 条 本学の教育目的に添い、成績優秀で他の模範となる行為のあった学生は、学長がこれを表彰する。

2 表彰に関する必要な事項は、別に定める。

(懲戒)

第 61 条 学則又は学内の規則に反し、その他学生としてふさわしくない行為のあった者には、学長は当該学群の教授会の議を経て懲戒を行うことがある。

第 62 条 懲戒は、退学、停学及び訓告とする。

2 退学は、次の各号の一に該当する者に対して行うことができる。

- (1) 性行不良で改善の見込がないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込がないと認められる者
- (3) 正当な事由がないにもかかわらず出席が常でない者
- (4) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者

3 懲戒処分の基準及びその手続きについては、別に定める。

第 7 節 学生指導

(学生指導委員会)

第 63 条 本学に、学長の諮問に応じ、学生の指導・厚生に関する重要な事項を審議する学生指導委員会を置く。

2 学生指導委員会に関する規程は、別に定める。

第 8 節 厚生施設及び寄宿舍

(厚生施設)

第 64 条 教職員及び学生は、別に定める規則に従って、次の施設を利用することができる。

- (1) 医療保健施設及び医務室
- (2) セミナー施設
- (3) その他の施設

(寄宿舍)

第 65 条 本学に、寄宿舍を置くことができる。

2 寄宿舍に関する規程は、別に定める。

第 9 節 科目等履修生、聴講生、外国人留学生、特別聴講学生及び研究生

(科目等履修生)

第 66 条 本学所定の授業科目のうち 1 科目又は複数科目の履修を志願する者があるときは、本学学生の教育に支障のない範囲において、学長は別に定める選考を経て科目等履修生として履修を許可することができる。

- 2 科目等履修生に対する単位の授与については、第 39 条の規定を準用する。
- 3 科目等履修生として入学を志願する者は、所定の願書、その他の必要書類を選考料とともに指定の期日までに提出しなければならない。

(聴講生)

第 67 条 本学所定の授業科目のうち 1 科目又は複数科目の聴講を志願する者があるときは、本学学生の教育に支障のない範囲において、学長は別に定める選考を経て聴講生として聴講を許可することがある。

- 2 聴講生として入学を志願する者は、所定の願書、その他の必要書類を選考料とともに指定の期日までに提出しなければならない。
- 3 聴講生には試験を行わない。

(外国人留学生)

第 68 条 外国人で、大学において教育を受けることを目的として入国し、本学に入学を志願する者があるときは、学長は別に定める選考を経て外国人留学生として入学を許可することがある。

- 2 前項の外国人留学生に対しては第 36 条に係る別表のほか、日本語科目及び日本事情に関する科目を置くことができる。

(特別聴講学生)

第 69 条 他の大学等（外国の大学を含む。）の学生で、本学において授業科目を履修することを志望する者があるときは、当該他大学等との協議に基づき、学長は特別聴講学生として入学を許可することがある。

(研究生)

第 70 条 本学において、特定の専門事項について研究することを志望する者があるときは、本学学生の教育に支障のない範囲において、学長は別に定める選考を経て研究生として入学を許可することがある。

- 2 研究生を志願することのできる者は、大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者とする。
- 3 研究期間は、1 年又は 1 学期とする。但し、特別の理由がある場合は、その期間を更新することができる。

(科目等履修生、聴講生、外国人留学生、特別聴講学生及び研究生に関する規程)

第 71 条 科目等履修生、聴講生、外国人留学生、特別聴講学生及び研究生に関する規程は、別に定める。

第 10 節 学 納 金

(学納金)

第 72 条 本学の入学検定料、入学金、施設設備費、授業料、教育充実費、実験実習費の納入額は、別表Ⅱのとおりとする。

第 73 条 入学検定料、入学金、施設設備費、授業料、教育充実費、実験実習費、その他臨時に定める学納金は、本学の指定する期日までに納付しなければならない。

第 74 条 やむを得ない事由のため学納金の納付が困難となった者については、願い出により納付期限を延長し、又は分納を許可することがある。

第 75 条 1 学期を通じて休学する者は、別表Ⅲに定めた額を納付するものとする。

第 75 条の 2 他の大学（外国の大学を含む。）との共同学位プログラムを学修する者の当該他大学で学修する期間の学納金は、当該他大学が定めた額を当該他大学に直接納付するものとし、本学へは別表Ⅳに定めた額を納付するものとする。

第 76 条 学期の途中で退学、転学、又は休学した者については、その期の学納金は徴収する。

第 77 条 科目等履修生、聴講生、外国人留学生、特別聴講学生及び研究生の学納金については、別に定める。

第 78 条 既に納付した学納金は、原則としてこれを返還しない。

第 11 節 公開講座

(公開講座)

第 79 条 本学に、随時、公開講座を開設し、学生及び地域の文化的向上に資する。

第 12 節 学則の改廃

(学則の改廃)

第 80 条 本学則の改廃は、大学運営会議及び常務理事会の議を経て理事会が行う。

附 則

1 本学則は昭和 57 年 4 月 1 日から施行する。

2 但し、第 47 条は昭和 57 年度の 2 年次生以上の在学生には適用せず、旧学則第 47 条を適用する。

附 則

- 1 本学則は昭和 59 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 但し、第 47 条は昭和 59 年度の 3 年次生以上の在学生には適用せず、旧学則第 47 条を適用する。

附 則

- 1 本学則は昭和 60 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 但し、第 47 条は昭和 60 年度の 2 年次生以上の在学生には適用せず、旧学則第 47 条を適用する。

附 則

- 1 本学則は昭和 61 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 但し、第 47 条は昭和 61 年度の 2 年次生以上の在学生には適用せず、旧学則第 47 条を適用する。

附 則

本学則は昭和 62 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は昭和 63 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 但し、第 3 条の規定にかかわらず、昭和 62 年度から平成 7 年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員
文 学 部	中国語中国文学科	100 人

- 3 但し、第 14 条は経済学部では昭和 63 年度 1 年次生より適用し、2 年次生以上は旧学則第 14 条を適用する。
- 4 但し、第 47 条は平成元年度の 3 年次生以上の学年には適用せず、旧学則第 47 条を適用する。

附 則

本学則は平成元年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は平成 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は平成 3 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 但し、第 3 条の規定にかかわらず、平成 3 年度から平成 10 年度までの入学定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員
経 済 学 部	経 済 学 科	250 人
	商 学 科	250 人
国 際 学 部	国 際 学 科	250 人

附 則

本学則は平成 3 年 9 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は平成4年4月1日から施行する。

附 則

- 1 本学則は平成5年4月1日から施行する。
- 2 但し、第3条の規定にかかわらず、昭和62年度から平成7年度までの間の文学部中国語中国文学科の入学定員は100人、平成3年度から平成11年度までの間の経済学部経済学科及び商学科並びに国際学部国際学科の入学定員はそれぞれ250人とする。

附 則

- 1 本学則は平成6年4月1日から施行する。
- 2 但し、第3条の規定にかかわらず、昭和62年度から平成7年度までの間の文学部中国語中国文学科の入学定員は100人、平成3年度から平成11年度までの間の経済学部経済学科及び商学科並びに国際学部国際学科の入学定員はそれぞれ250人とする。

附 則

- 1 本学則は平成7年4月1日から施行する。
- 2 但し、第3条の規定にかかわらず、昭和62年度から平成7年度までの間の文学部中国語中国文学科の入学定員は100人、平成3年度から平成11年度までの間の経済学部経済学科及び商学科並びに国際学部国際学科の入学定員はそれぞれ250人とする。
- 3 第45条の3項については、平成6年度入学生から適用する。

附 則

- 1 本学則は平成8年4月1日から施行する。
- 2 但し、第3条の規定にかかわらず、平成3年度から平成11年度までの間の経済学部経済学科及び商学科、並びに国際学部国際学科の入学定員はそれぞれ250人とし、平成8年度から平成11年度までの間の文学部中国語中国文学科の入学定員は130人とする。
- 3 第45条の3項については、平成6年度入学生から適用する。
- 4 第45条の4項については、平成5年度入学生から適用する。

附 則

- 1 本学則は平成9年4月1日から施行する。
- 2 但し、第3条の規定にかかわらず、平成3年度から平成11年度までの間の経済学部経済学科及び商学科、並びに国際学部国際学科の入学定員はそれぞれ250人とし、平成8年度から平成11年度までの間の文学部中国語中国文学科の入学定員は130人とする。
- 3 第45条の3項については、平成6年度入学生から適用する。
- 4 第45条の4項については、平成5年度入学生から適用する。
- 5 新たに設置した授業科目については、平成8年度以前入学生の履修も認める。
- 6 経済学部商学科は、平成9年4月1日をもって学生募集を停止し、在学生の卒業を待って廃止する。

附 則

- 1 本学則は平成10年4月1日から施行する。
- 2 但し、第3条の規定にかかわらず、平成3年度から平成11年度までの間の経済学部

経済学科及び商学科、並びに国際学部国際学科の入学定員はそれぞれ 250 人とし、平成 8 年度から平成 11 年度までの間の文学部中国語中国文学科の入学定員は 130 人とする。

- 3 第 45 条の 3 項については、平成 6 年度入学生から適用する。
- 4 第 45 条の 4 項については、平成 5 年度入学生から適用する。
- 5 新たに設置した授業科目については、入学年度に関わらず履修を認めることがある。
- 6 経済学部商学科は、平成 9 年 4 月 1 日をもって学生募集を停止し、在学生の卒業を待って廃止する。
- 7 第 45 条の教育職員免許状の規定については、平成 9 年度経営政策学部入学生にも適用する。

附 則

- 1 本学則は平成 11 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 但し、第 3 条の規定にかかわらず、平成 3 年度から平成 11 年度までの間の経済学部経済学科及び商学科、並びに国際学部国際学科の入学定員はそれぞれ 250 人とし、平成 8 年度から平成 11 年度までの間の文学部中国語中国文学科の入学定員は 130 人とする。
- 3 第 45 条の 3 項については、平成 6 年度入学生から適用する。
- 4 第 45 条の 4 項については、平成 5 年度入学生から適用する。
- 5 新たに設置した授業科目については、入学年度に関わらず履修を認めることがある。
- 6 経済学部商学科は、平成 9 年 4 月 1 日をもって学生募集を停止し、在学生の卒業を待って廃止する。
- 7 第 45 条の教育職員免許状の規定については、平成 9 年度経営政策学部入学生にも適用する。

附 則

- 1 本学則は平成 12 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 3 条の規定にかかわらず、平成 12 年度から平成 15 年度までの間、文学部中国語中国文学科、経済学部経済学科、国際学部国際学科の入学定員は次のとおりとする。

学 部 ・ 学 科	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度
文学部中国語中国文学科	112 人	109 人	106 人	103 人
経済学部経済学科	245 人	240 人	235 人	230 人
国際学部国際学科	245 人	240 人	235 人	230 人

附 則

本学則は平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は平成 15 年 6 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は平成 17 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 3 条の規定にかかわらず、文学部総合文化学科の収容定員漸減は以下のとおりとする。

学 部 ・ 学 科	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
文学部総合文化学科	340 人	240 人	120 人	0 人

- 3 第 5 条の 2 は平成 17 年 9 月 16 日以降適用する。
- 4 第 59 条の規定にかかわらず、文学部総合文化学科を卒業した者には、学士（総合文化学）の学位を授与する。
- 5 文学部総合文化学科は平成 17 年 4 月 1 日をもって募集停止、編入学定員については平成 19 年 4 月 1 日をもって募集停止し、在学生の卒業を待って廃止する。
- 6 第 36 条別表 I. ヘについては、前項の規定をもって廃止する。

附 則

- 1 本学則は平成 18 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 3 条の規定にかかわらず、文学部健康心理学科及び経営政策学部ビジネスマネジメント学科の収容定員漸減は以下のとおりとする。

学 部 ・ 学 科	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
文 学 部 健 康 心 理 学 科	340 人	240 人	120 人	0 人
経営政策学部ビジネスマネジメント学科	1260 人	860 人	430 人	0 人

- 3 第 47 条の 2 項の規定については、平成 17 年度総合文化学群入学生にも適用する。
- 4 第 47 条の 2 項の規定にかかわらず、文学部健康心理学科において、中学校教諭 1 種免許状（保健体育）、高等学校教諭 1 種免許状（保健体育）、並びに経営政策学部ビジネスマネジメント学科において、高等学校教諭 1 種免許状（商業）、高等学校教諭 1 種免許状（福祉）を取得することができる。
- 5 第 59 条の規定にかかわらず、文学部健康心理学科を卒業した者には、学士（健康心理学）又は学士（学術）、並びに経営政策学部ビジネスマネジメント学科を卒業した者には、学士（経営政策学）の学位を授与する。
- 6 文学部健康心理学科及び経営政策学部ビジネスマネジメント学科は平成 18 年 4 月 1 日をもって募集停止、編入学定員については平成 20 年 4 月 1 日をもって募集停止し、在学生の卒業を待って廃止する。
- 7 第 36 条別表 I. ホ及びヌについては、前項の規定をもって廃止する。

附 則

- 1 本学則は平成 19 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 3 条の規定にかかわらず、文学部英語英米文学科、中国語中国文学科、言語コミュニケーション学科及び経済学部経済学科、国際学部国際学科の収容定員漸減は以下のとおりとする。

学 部	学 科	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
文 学 部	英 語 英 米 文 学 科	475 人	375 人	225 人	0 人
	中 国 語 中 国 文 学 科	310 人	210 人	105 人	0 人
	言 語 コミュニケーション 学 科	410 人	310 人	190 人	0 人
経 済 学 部	経 済 学 科	735 人	510 人	255 人	0 人
国 際 学 部	国 際 学 科	695 人	470 人	235 人	0 人

3 第 47 条の 2 項の規定にかかわらず、文学部英語英米文学科において、中学校教諭 1 種免許状（外国語〔英語〕）、高等学校教諭 1 種免許状（外国語〔英語〕）、並びに文学部中国語中国文学科において、中学校教諭 1 種免許状（国語）、高等学校教諭 1 種免許状（国語）、中学校教諭 1 種免許状（外国語〔中国語〕）、高等学校教諭 1 種免許状（外国語〔中国語〕）、並びに文学部言語コミュニケーション学科において、高等学校教諭 1 種免許状（情報）、並びに経済学部経済学科において、中学校教諭 1 種免許状（社会）、高等学校教諭 1 種免許状（公民）、並びに国際学部国際学科において、中学校教諭 1 種免許状（社会）、高等学校教諭 1 種免許状（地理歴史）、高等学校教諭 1 種免許状（公民）を取得することができる。

4 第 59 条の規定にかかわらず、文学部英語英米学科を卒業した者には、学士（英語英米文学）又は学士（学術）、並びに文学部中国語中国文学科を卒業した者には、学士（中国語中国文学）又は学士（学術）、並びに文学部言語コミュニケーション学科を卒業した者には、学士（言語コミュニケーション学）又は学士（学術）、並びに経済学部経済学科を卒業した者には、学士（経済学）又は学士（学術）、並びに国際学部国際学科を卒業した者には、学士（国際学）又は学士（学術）の学位を授与する。

5 文学部英語英米文学科、文学部中国語中国文学科、文学部言語コミュニケーション学科、経済学部経済学科及び国際学部国際学科は平成 19 年 4 月 1 日をもって募集停止、編入学定員については平成 21 年 4 月 1 日をもって募集停止し、在学生の卒業を待って廃止する。

6 第 36 条別表 I. ホ、ヘ、ト、チ、ル及びヲについては、前項の規定をもって廃止する。

附 則

1 本学則は平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

2 第 3 条第 2 項の規定にかかわらず、総合文化学群の収容定員漸増は以下のとおりとする。

学 群	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
総 合 文 化 学 群	650 人	900 人	950 人	1000 人

附 則

1 本学則は平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

2 第 47 条第 2 項の規定については、平成 18 年度ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類入学生、並びに健康福祉学群入学生にも適用する。

附 則

本学則は平成 19 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は平成 20 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 3 条第 2 項の規定にかかわらず、平成 18 年度及び平成 19 年度のビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類の入学定員は 400 人とする。
- 3 第 47 条第 2 項の規定については、平成 19 年度リベラルアーツ学群入学生にも適用する。

附 則

本学則は平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は平成 21 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 47 条第 2 項の規定については、平成 20 年度健康福祉学群入学生にも適用する。

附 則

- 1 本学則は平成 22 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 別表Ⅱ（第 72 条関係）（3）の教育充実費については、平成 21 年度以前に入学した者は、1 学期当たり 6,400 円とする。

附 則

本学則は平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は平成 23 年 11 月 19 日から施行する。
- 2 文学部総合文化学科及び経営政策学部ビジネスマネジメント学科は、平成 23 年 11 月 19 日付けで廃止する。

附 則

- 1 本学則は平成 24 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 文学部中国語中国文学科の廃止の時期は平成 24 年 3 月 31 日とする。

附 則

本学則は平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は平成 25 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 文学部英語英米文学科及び文学部健康心理学科並びに国際学部国際学科の廃止の時期は平成 25 年 3 月 31 日とする。

附 則

- 1 本学則は平成 25 年 11 月 30 日から施行する。
- 2 経済学部経済学科の廃止の時期は平成 25 年 11 月 30 日とする。

附 則

本学則は平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 第3条第2項の規定にかかわらず、ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類の収容定員漸増は以下のとおりとする。

学 群 ・ 学 類	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類	1360人	1440人	1520人	1600人

附 則

- 1 本学則は平成27年4月1日から施行する。
- 2 文学部言語コミュニケーション学科の廃止の時期は平成27年3月31日とする。

附 則

本学則は平成28年4月1日から施行する。

附 則

- 1 本学則は平成28年4月1日から施行する。
- 2 第3条第2項の規定にかかわらず、グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類の収容定員漸増は以下のとおりとする。

学 群 ・ 学 類	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類	250人	500人	750人	1000人

附 則

本学則は平成29年4月1日から施行する。

附 則

- 1 本学則は平成30年4月1日から施行する。
- 2 第3条第2項の規定にかかわらず、芸術文化学群の収容定員漸増は以下のとおりとする。

学 群 ・ 学 類	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
芸術文化学群	1150人	1300人	1450人	1600人

附 則

- 1 本学則は平成30年4月1日から施行する。
- 2 第3条第2項の規定にかかわらず、健康福祉学群の収容定員漸増は以下のとおりとする。

学 群 ・ 学 類	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
健康福祉学群	900人	1000人	1100人	1200人

附 則

本学則は平成30年4月1日から施行する。

附 則

本学則は平成31年4月1日から施行する。

附 則

本学則は平成31年4月1日から施行する。

附 則

- 1 本学則は令和2年4月1日から施行する。

- 2 第3条第2項の規定にかかわらず、航空・マネジメント学群航空・マネジメント学類の収容定員漸増は以下のとおりとする。

学 群 ・ 学 類	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
航空・マネジメント学群航空・マネジメント学類	140人	280人	420人	560人

附 則

本学則は令和2年4月1日から施行する。

附 則

本学則は令和2年5月23日から施行する。

附 則

本学則は令和3年4月1日から施行する。

附 則

本学則は令和4年4月1日から施行する。

附 則

本学則は令和4年6月1日から施行する。

附 則

- 1 本学則は令和5年4月1日から施行する。
- 2 第3条第2項の規定にかかわらず、教育探究科学群教育探究科学類の収容定員漸増は以下のとおりとする。

学 群 ・ 学 類	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
教育探究科学群教育探究科学類	150人	300人	450人	600人

- 3 第3条第2項の規定にかかわらず、リベラルアーツ学群の収容定員漸減は以下のとおりとする。

学 群 ・ 学 類	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
リベラルアーツ学群	3750人	3700人	3650人	3600人

附 則

本学則は令和5年4月1日から施行する。

附 則

本学則は令和5年6月15日から施行する。

附 則

- 1 本学則は令和6年4月1日から施行する。
- 2 第3条第2項の規定にかかわらず、ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類の収容定員漸増は以下のとおりとする。

学 群 ・ 学 類	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類	1680人	1760人	1840人	1920人

- 3 第3条第2項の規定にかかわらず、ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類の収容定員漸減は以下のとおりとする。

学 群 ・ 学 類	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類	240 人	160 人	80 人	0 人

4 第59条の規定にかかわらず、ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類を卒業した者には、学士（アビエーションマネジメント）の学位を授与する。

5 ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類は、令和6年4月1日をもって募集を停止し、在学生の卒業を待って廃止する。

附 則

本学則は令和6年4月1日から施行する。

附 則

本学則は令和6年6月30日から施行する。

附 則

1 本学則は令和7年4月1日から施行する。

2 第59条の規定にかかわらず、航空・マネジメント学群航空・マネジメント学類を卒業した者には、学士（航空・マネジメント）の学位を授与する。

附 則

本学則は令和7年4月1日から施行する。

イ、リベラルアーツ学群科目

– 26 –

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラル アーツ 学群	外国語 科目 群	スペイン語Ⅳ		2		
		タイ語Ⅰ		2		
		タイ語Ⅱ		2		
		ドイツ語Ⅰ		2		
		ドイツ語Ⅱ		2		
		ドイツ語Ⅲ		2		
		ドイツ語Ⅳ		2		
		フランス語Ⅰ		2		
		フランス語Ⅱ		2		
		フランス語Ⅲ		2		
		フランス語Ⅳ		2		
		ベトナム語Ⅰ		2		
		ベトナム語Ⅱ		2		
		ポルトガル語Ⅰ		2		
		ポルトガル語Ⅱ		2		
		モンゴル語Ⅰ		2		
		モンゴル語Ⅱ		2		
		ラテン語Ⅰ		2		
		ラテン語Ⅱ		2		
		ロシア語Ⅰ		2		
		ロシア語Ⅱ		2		
		中国語Ⅰ		2		
		中国語Ⅱ		2		
		中国語Ⅲ		2		
		中国語Ⅳ		2		
	専門 科目 群	言語学入門		2		
		ことばの比較		2		
		文学入門		2		
		文学作品を読む		2		
		哲学概論		2		
		倫理学概論		2		
		宗教学入門		2		
		心理学概論		2		
		コミュニケーション学入門		2		
		音声学		2		
		言語の構造		2		
		意味論		2		
		談話分析		2		
		レトリック		2		
		社会言語学		2		
		言語政策論		2		
		第二言語習得法		2		
		翻訳論		2		
		創作研究		2		
		編集研究		2		
		言語データ分析		2		
		日英対照言語学		2		
		英語学概論A		2		
		英語学概論B		2		
		英語の文法Ⅰ		2		
		英語の文法Ⅱ		2		
		英語の音声		2		
		英語の意味		2		
		英語の構造		2		
		英語の歴史		2		
		応用言語学		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラル アーツ 学群	専 門 科 目 群	中国語学概論		2		
		中国語の文法		2		
		中国語の音声		2		
		中国語の諸相		2		
		中国語学研究A		2		
		中国語学研究B		2		
		中国語文言文・漢文入門		2		
		中国語コミュニケーション技法A		2		
		中国語コミュニケーション技法B		2		
		日中翻訳技法		2		
		日中通訳技法		2		
		中国語表現技法		2		
		日本語学概論		2		
		日本語の文法		4		
		日本語の音声		2		
		多文化共生とやさしい日本語		2		
		日本語の文字・表記		2		
		日本語の語彙・意味		2		
		日本語表現		2		
		日本語史		2		
		書写		2		
		書道研究Ⅰ		2		
		書道研究Ⅱ		2		
		漢字文化研究Ⅰ		2		
		漢字文化研究Ⅱ		2		
		文学理論		2		
		作家研究		2		
		作品研究		2		
		世界の文学		2		
		比較文学		2		
		文学交流研究		2		
		表象文化論		2		
		英米文学史Ⅰ		2		
		英米文学史Ⅱ		2		
		英米詩A		2		
		英米詩B		2		
		英小説A		2		
		英小説B		2		
		米小説A		2		
		米小説B		2		
		英米演劇		2		
		英米児童文学		2		
		テーマで読む英米文学		2		
		中国古典文学史Ⅰ		2		
		中国古典文学史Ⅱ		2		
		中国近現代文学・中国語圏文学史Ⅰ		2		
		中国近現代文学・中国語圏文学史Ⅱ		2		
		中国文学概論		2		
		中国古典文学研究A		2		
		中国古典文学研究B		2		
		中国近現代文学・中国語圏文学研究A		2		
		中国近現代文学・中国語圏文学研究B		2		
		日本古典文学史		2		
		日本近代文学史		2		
		古代文学講読		2		
		平安文学講読		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラル アーツ 学群	専 門 科 目 群	中世文学講読		2		
		江戸文学講読		2		
		近代文学講読		2		
		平安文学特論		2		
		中世文学特論		2		
		江戸文学特論		2		
		近代文学特論		2		
		現代文学特論		2		
		中国文化概論		2		
		中国文化研究A		2		
		中国文化研究B		2		
		西洋哲学・思想史A		2		
		西洋哲学・思想史B		2		
		西洋哲学・思想史C		2		
		哲学基礎文献講読A		2		
		哲学基礎文献講読B		2		
		論理学		2		
		応用哲学		2		
		哲学の諸問題		2		
		哲学研究特論A		2		
		哲学研究特論B		2		
		美学・芸術論		2		
		倫理学基礎文献講読A		2		
		倫理学基礎文献講読B		2		
		社会思想史A		2		
		社会思想史B		2		
		環境倫理学		2		
		規範倫理学基礎		2		
		メタ倫理学		2		
		応用倫理学研究		2		
		倫理学の諸問題A		2		
		倫理学の諸問題B		2		
		宗教学概論		2		
		仏教史概論		2		
		イスラーム史概論		2		
		キリスト教史概論		2		
		キリスト教神学概論		2		
		聖書学概論		2		
		キリスト教文化史		2		
		日本の宗教・世界の宗教		2		
		実践宗教学		2		
		宗教学文献講読		2		
		旧約聖書を読む		2		
		新約聖書を読む		2		
		宗教と哲学		2		
		宗教と倫理		2		
		宗教とジェンダー		2		
		宗教と文学		2		
		宗教と文化		2		
		宗教と民族		2		
		宗教と教育		2		
		一神教研究		2		
		キリスト教人間学		2		
		心理学研究法		2		
		心理学統計法Ⅰ		2		
		心理学統計法Ⅱ		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラル アーツ 学群	専 門 科 目 群	生涯発達心理学		2		
		学習・言語心理学		2		
		知覚・認知心理学		2		
		神経・生理心理学		2		
		感情・人格心理学		2		
		社会・集団心理学		2		
		家族心理学		2		
		公認心理師の職責		2		
		臨床心理学概論		2		
		心理学的支援法		2		
		心理的アセスメント		2		
		健康心理学概論		2		
		教育・学校心理学		2		
		福祉心理学		2		
		健康・医療心理学		2		
		産業・組織心理学		2		
		司法・犯罪心理学		2		
		障害者（児）心理学		2		
		精神医学		2		
		医学一般		2		
		関係行政論		2		
		心理学実験		2		
		心理学実験実習		2		
		心理学基礎演習		2		
		心理演習		2		
		心理実習		4		
		現代コミュニケーション学理論		2		
		対人コミュニケーションA		2		
		対人コミュニケーションB		2		
		異文化コミュニケーションA		2		
		異文化コミュニケーションB		2		
		国際コミュニケーション		2		
		異文化理解教育		2		
		多文化共生とコミュニケーション		2		
		非言語コミュニケーション		2		
		メディアコミュニケーション		2		
		集団コミュニケーション		2		
		組織コミュニケーション		2		
		リーダーシップコミュニケーション		2		
		ネゴシエーション		2		
		ミディエーション		2		
		説得コミュニケーション		2		
		ビジネスコミュニケーション		2		
		ジェンダーとコミュニケーション		2		
		議論とディベート		2		
		オーラルコミュニケーション理論		2		
		オーラルコミュニケーション実践		2		
		きくことの科学		2		
		コミュニケーション学研究法		2		
		コミュニケーション学調査研究		2		
		コミュニケーション学質的研究		2		
		対人援助コミュニケーション		2		
		日本国憲法		2		
		法学概論		2		
		政治学基礎		2		
		国際関係論		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラル アーツ 学群	専 門 科 目 群	社会学概論		2		
		基礎ミクロ経済学		2		
		基礎マクロ経済学		2		
		政治経済学		2		
		文化人類学概論		2		
		歴史学の学びと方法		2		
		国際協力概論		2		
		地域研究入門		2		
		教育学概論		2		
		地誌学概論		2		
		地理学概論		2		
		政治学概論		2		
		ナショナリズムとエスニシティ		2		
		西洋思想の基礎概念		2		
		ヨーロッパ思想と近代世界		2		
		ヨーロッパ思想と現代世界		2		
		憲法学		2		
		行政法		2		
		比較政治Ⅰ		2		
		比較政治Ⅱ A		2		
		比較政治Ⅱ B		2		
		西洋文明と思想（古典古代）		2		
		西洋文明と思想（中世から近代初頭）		2		
		平和論		2		
		イスラーム思想		2		
		国際政治学		2		
		グローバル政治論		2		
		政治過程論Ⅰ		2		
		政治過程論Ⅱ		2		
		紛争論		2		
		国際法 A		2		
		国際法 B		2		
		現代日本の政治Ⅰ		2		
		現代日本の政治Ⅱ		2		
		国際機構論		2		
		東アジアの開発と政治Ⅰ		2		
		近代日本の政治と外交		2		
		アメリカの政治と社会		2		
		アメリカの外交		2		
		ヨーロッパの政治と社会		2		
		イスラームの法と社会		2		
		A S E A Nをめぐる国際関係Ⅰ		2		
		法・政治学文献講読		2		
		マクロ経済学Ⅰ		2		
		マクロ経済学Ⅱ		2		
		ミクロ経済学Ⅰ		2		
		ミクロ経済学Ⅱ		2		
		日本経済論		2		
		金融論		2		
		国際経済学		2		
		財政学		2		
		経済史		2		
		経済数学入門		2		
		経済統計論		2		
		計量経済学		2		
		国際金融論		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラルアーツ学群	専門科目群	国際貿易論		2		
		開発経済学		2		
		アメリカ経済論		2		
		中国経済論		2		
		企業経済学		2		
		中小企業論		2		
		産業組織論		2		
		農業経済学		2		
		I T 経済論		2		
		環境経済学		2		
		労働経済学		2		
		公共経済学		2		
		地方財政論		2		
		地域経済論		2		
		経済分析演習		2		
		経済分析フィールドワーク		2		
		社会学の理論と応用		2		
		社会学史 I		2		
		社会学史 II		2		
		社会調査法 A (質的調査)		2		
		社会調査法 B (量的調査)		2		
		文化社会学 A		2		
		文化社会学 B		2		
		現代社会研究 A		2		
		現代社会研究 B		2		
		地域社会学 A		2		
		地域社会学 B		2		
		家族社会学		2		
		ジェンダーの社会学		2		
		比較社会学 A		2		
		比較社会学 B		2		
		社会学特講		2		
		社会統計学		2		
		社会環境調査法		2		
		環境社会学 A		2		
		環境社会学 B		2		
		持続可能な社会		2		
		ジェンダーと開発		2		
		子どもと開発		2		
		歴史史料を読む		2		
		世界史概論 A		2		
		世界史概論 B		2		
		日本史概論 A		2		
		日本史概論 B		2		
		日本の歴史 I A		2		
		日本の歴史 I B		2		
		日本の歴史 II A		2		
		日本の歴史 II B		2		
		アメリカの歴史 A		2		
		アメリカの歴史 B		2		
		イギリスの歴史 A		2		
		イギリスの歴史 B		2		
		アジアの歴史 I A		2		
		アジアの歴史 I B		2		
		アジアの歴史 II A		2		
		アジアの歴史 II B		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラル アーツ 学群	専 門 科 目 群	北東アジアの歴史		2		
		中東近現代史		2		
		国際関係史A		2		
		国際関係史B		2		
		日本思想史A		2		
		日本思想史B		2		
		アメリカ思想史A		2		
		アメリカ思想史B		2		
		日韓交流史		2		
		日中交流史		2		
		日米交流史A		2		
		日米交流史B		2		
		文化人類学の歴史と方法		2		
		多文化共生の人類学		2		
		観光人類学		2		
		ジェンダーの人類学		2		
		開発の人類学		2		
		宗教人類学A		2		
		宗教人類学B		2		
		公共人類学		2		
		医療人類学		2		
		環境人類学		2		
		資源人類学		2		
		文化人類学文献講読		2		
		文化人類学フィールドワーク		2		
		遊牧文化論		2		
		仏教文化論A		2		
		仏教文化論B		2		
		教育思想		2		
		教育哲学		2		
		西洋教育史		2		
		日本教育史		2		
		比較教育学		2		
		キリスト教と教育		2		
		家庭と教育		2		
		現代アジアの教育と文化		2		
		読書と豊かな人間性		2		教職課程共通開設科目
		情報メディアの活用		2		教職課程共通開設科目
		統計学入門		2		
		データサイエンス入門		2		
		環境学入門		2		
		科学論入門		2		
		情報科学概論		2		
		数学概論A		2		
		数学概論B		2		
		物理学概論		2		
		化学概論		2		
		生物学概論		2		
		自然地理学概論		2		
		情報と社会		2		
		情報と倫理		2		
		情報科学のための数学		2		
		情報システム論A		2		
		情報システム論B		2		
		認知の科学		2		
		情報デザイン論		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラル アーツ 学群	専 門 科 目 群	データベースⅠ		4		
		プログラミングⅠ		2		
		プログラミングⅡ		2		
		プレゼンテーション演習		2		
		マルチメディア表現Ⅰ		4		
		Webページプログラミング		2		
		応用表計算		2		
		情報ネットワーク		2		
		情報分析論Ⅰ		2		
		情報分析論Ⅱ		2		
		情報と職業		2		
		アルゴリズムとデータ構造		2		
		システム設計論		4		
		プログラミングⅢ		2		
		データベースⅡ		4		
		マルチメディア表現Ⅱ		4		
		情報ネットワーク演習		2		
		情報セキュリティ論		2		
		Webアプリ開発演習		2		
		微分積分学Ⅰ		2		
		微分積分学Ⅱ		2		
		線形代数学Ⅰ		2		
		線形代数学Ⅱ		2		
		整数論		2		
		離散数学		2		
		集合と論理		2		
		微分方程式		2		
		解析学概論		2		
		解析学Ⅰ		2		
		解析学Ⅱ		2		
		幾何学概論		2		
		幾何学Ⅰ		2		
		幾何学Ⅱ		2		
		代数学概論		2		
		代数学Ⅰ		2		
		代数学Ⅱ		2		
		数学特論		2		
		数学演習ⅠA		2		
		数学演習ⅠB		2		
		数学演習ⅡA		2		
		数学演習ⅡB		2		
		力学Ⅰ		2		
		力学Ⅱ		2		
		電磁気学Ⅰ		2		
		電磁気学Ⅱ		2		
		熱力学		2		
		振動と波動		2		
		量子力学Ⅰ		2		
		量子力学Ⅱ		2		
		統計力学		2		
		宇宙と現代物理学		2		
		物理学実験Ⅰ		2		
		物理学実験Ⅱ		2		
		物理学特論		2		
		天文学		2		
		地球物理学		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラルアーツ学群	専門科目群	地学通論		2		
		地質学		2		
		地学通論実験		2		
		無機化学Ⅰ		2		
		無機化学Ⅱ		2		
		有機化学Ⅰ		2		
		有機化学Ⅱ		2		
		分析化学		2		
		化学熱力学		2		
		反応速度論		2		
		量子化学		2		
		環境化学		2		
		化学と人間社会		2		
		エネルギー化学		2		
		材料化学		2		
		生化学		2		
		化学実験Ⅰ		2		
		化学実験Ⅱ		2		
		化学特論		2		
		植物学A		2		
		植物学B		2		
		動物学A		2		
		動物学B		2		
		微生物学		2		
		生態学A		2		
		生態学B		2		
		神経生理学		2		
		動物生理学		2		
		代謝生理学		2		
		遺伝学		2		
		系統進化学		2		
		行動生態学		2		
		生物学実験Ⅰ		2		
		生物学実験Ⅱ		2		
		生物学特論		2		
		古生物学		2		
		地球市民社会論		2		
		国際開発論		2		
		人間開発論		2		
		移民法		2		
		人間の安全保障		2		
		SDGsとグローバルガバナンス		2		
		模擬国連		2		
		難民法		2		
		国際人権法		2		
		多文化社会論		2		
		平和構築論		2		
		国際協力インターンA		2		
		国際協力インターンB		2		
		国際協力フィールドワーク		1～4		
		ソーシャルビジネス実習		2		
		アメリカの文化		2		
		アメリカ民族論		2		
		アメリカ研究概論		2		
		アメリカ女性論		2		
		アメリカ政治史		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラルアーツ学群	専門科目群	アメリカ外交史		2		
		アメリカの社会		2		
		中国文化論		4		
		韓国文化論		2		
		アジア研究概論A		2		
		アジア研究概論B		2		
		アジアの思想と宗教Ⅰ		2		
		アジアの思想と宗教Ⅱ		2		
		アジア研究特論		2		
		東アジアの現代社会Ⅰ		2		
		東アジアの現代社会Ⅱ		2		
		日韓関係論		2		
		東アジアの開発と政治Ⅱ		2		
		A S E A Nをめぐる国際関係Ⅱ		2		
		オセアニアの政治と経済Ⅰ		2		
		オセアニアの政治と経済Ⅱ		2		
		アジアの経済		2		
		平安文学の世界		2		
		中世文学の世界		2		
		江戸文学の世界		2		
		近代文学の世界		2		
		現代文学の世界		2		
		言語から考える日本文化		2		
		日本芸術論		2		
		日本の技術・産業		2		
		日本研究概論		2		
		環境文明論		2		
		地球環境問題と国際取組		2		
		文系のための環境科学		2		
		環境とまちづくり		2		
		環境と地域		2		
		エネルギーと環境		2		
		人と自然		2		
		環境生物学		2		
		地球システム科学		2		
		感覚公害論		2		
		環境リスク論		2		
		人間環境学		2		
		江戸から学ぶ環境		2		
		環境ビジネス論		2		
		野外安全管理		1		
		ECO-TOPインターンシップ事前研修		1		
		ECO-TOPインターンシップ事後研修		1		
		ECO-TOPインターンシップA		1		
		ECO-TOPインターンシップB		1		
		ECO-TOPインターンシップC		1		
		ECO-TOPインターンシップD		1		
		自然環境調査法		2		
		生活環境調査法		2		
		地球環境調査法		2		
		地球規模環境論		2		
		環境法学		2		
		環境教育論		2		
		環境マネジメント論		2		
		循環型社会論		2		
		食品安全論		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラル アーツ 学群	専 門 科 目 群	環境NPO・NGO		2		
		環境アセスメント論		2		
		気象学		2		
		環境学特別講義		2		
		ジャーナリズム史		2		
		ジャーナリスト入門		2		
		メディア法		2		
		メディア概論		2		
		テレビ・放送の世界		2		
		新聞の世界		2		
		出版の世界		2		
		広告の世界		2		
		新聞社説を読む		2		
		地方紙を読む		2		
		英字紙を読む		2		
		広告コピーを読む		2		
		ドキュメンタリーを見る		2		
		出版ジャーナリズム		2		
		スポーツジャーナリズム		2		
		日本のジャーナリズム		2		
		アメリカのジャーナリズム		2		
		アジアのジャーナリズム		2		
		ネットジャーナリズム		2		
		メディア特講		2		
		メディアと倫理		2		
		環境とメディア		2		
		メディアとジェンダー		2		
		子供とメディア		2		
		雑誌をつくる（編集理論）		2		
		雑誌をつくる（編集実務）		2		
		マスコミ特訓講座		2		
		博物館概論		2		
		生涯学習概論		2		
		博物館教育論		2		
		博物館経営論		2		
		博物館情報・メディア論		2		
		博物館資料論		2		
		博物館資料保存論		2		
		博物館展示論		2		
		文化遺産論		2		
		文化政策論		2		
		人文地理学		2		
		文化地理学		2		
		日本考古学		2		
		日本民俗学		2		
		地域デザイン概論		2		
		地域観光論		2		
		コミュニティ・アート		2		
		確率・統計Ⅰ		2		
		確率・統計Ⅱ		2		
		テキストマイニング		2		
		数理統計学		2		
		応用データ解析		2		
		コンピュータとデータ解析		2		
		画像処理と応用		2		
		数理統計学演習		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラル アーツ 学群	専 門 科 目 群	機械学習		2		
		データサイエンス演習		2		
		科学・技術・社会A		2		
		科学・技術・社会B		2		
		科学技術コミュニケーション論A		2		
		科学技術コミュニケーション論B		2		
		科学技術と社会特論		2		
		科学技術史		2		
		科学哲学概論		2		
		英語総合演習ⅠA		2		
		英語総合演習ⅠB		2		
		英語総合演習ⅡA		2		
		英語総合演習ⅡB		2		
		Oral Communication Skills		4		
		Written Communication Skills		4		
		English for Academic Purposes		2		
		翻訳（英→日）		2		
		翻訳（日→英）		2		
		通訳		2		
		イギリスの文化		2		
		英米文化講読		2		
		日中対照言語学		2		
		日本語教育学A		2		
		日本語教育学B		2		
		日本語教育文法		2		
		多言語交流演習		2		
		日本語教授法		4		
		日本語教材開発		2		
		マルチメディア日本語教育		2		
		年少者日本語教育		2		
		日本語の評価法		2		
		日本語習得の諸問題		2		
		カリキュラムデザイン（日本語教育）		2		
		日本語の多様性と社会		2		
		日本語教育実習（国内）		4		
		中国思想研究		2		
		中国思想概論		2		
		中国地域研究A		2		
		中国地域研究B		2		
		言語教授法原論		2		
		日本語教育実習（海外）		2～4		
		教育原理		2		教職課程共通開設科目
		教職入門		2		教職課程共通開設科目
		教育制度論		2		教職課程共通開設科目
		教育関係法規		2		教職課程共通開設科目
		教育心理学		2		教職課程共通開設科目
		特別支援教育		2		教職課程共通開設科目
		教育課程論		2		教職課程共通開設科目
		道德教育論		2		教職課程共通開設科目
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		2		教職課程共通開設科目
		教育方法論（ICT活用含む）		2		教職課程共通開設科目
		生徒指導論（生徒理解と教育相談）		2		教職課程共通開設科目
		進路指導論		2		教職課程共通開設科目
		教育実習事前・事後指導		1		教職課程共通開設科目
		教育実習A		2		教職課程共通開設科目
		教育実習B		2		教職課程共通開設科目

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
リベラル アーツ 学群	専 門 科 目 群	教職実践演習（中・高）		2		教職課程共通開設科目
		博物館実習		3		
		中等国語科教育法Ⅰ		2		
		中等国語科教育法Ⅱ		2		
		中等国語科教育法Ⅲ		2		
		中等国語科教育法Ⅳ		2		
		中等社会科・地理歴史科教育法Ⅰ		2		
		中等社会科・地理歴史科教育法Ⅱ		2		
		中等社会科・公民科教育法Ⅰ		2		
		中等社会科・公民科教育法Ⅱ		2		
		中等数学科教育法Ⅰ		2		
		中等数学科教育法Ⅱ		2		
		中等数学科教育法Ⅲ		2		
		中等数学科教育法Ⅳ		2		
		中等理科教育法Ⅰ		2		
		中等理科教育法Ⅱ		2		
		中等理科教育法Ⅲ		2		
		中等理科教育法Ⅳ		2		
		中等情報科教育法Ⅰ		2		
		中等情報科教育法Ⅱ		2		
		中等英語科教育法Ⅰ		2		
		中等英語科教育法Ⅱ		2		
		中等英語科教育法Ⅲ		2		
		中等英語科教育法Ⅳ		2		
		中等中国語科教育法Ⅰ		2		教職課程共通開設科目 教職課程共通開設科目 教職課程共通開設科目 教職課程共通開設科目
		中等中国語科教育法Ⅱ		2		
		中等中国語科教育法Ⅲ		2		
		中等中国語科教育法Ⅳ		2		
		介護等体験事前・事後指導		1		
		学校経営と学校図書館		2		
		学校図書館メディアの構成		2		
		学習指導と学校図書館		2		
		海外留学事前・事後学習		2		
		海外留学Ⅰ		9		
		海外留学Ⅱ		9		
		専攻演習Ⅰ		2		
		専攻演習Ⅱ		2		
		卒業論文		4		
		卒業研究		4		
		探究サービスラーニング		2		
		卒業サービスラーニングプロジェクト		4		

ロ. 芸術文化学群科目

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
芸術文化学群	アカデミック基礎科目	キリスト教と建学の精神	2			
		アカデミックスキルズ	2			
		アカデミックライティング		2		
		情報リテラシーⅠ	2			
		情報リテラシーⅡ		2		
		英語AⅠ	2			
		英語BⅠ	2			
		英語AⅡ	2			
		英語BⅡ	2			
		芸文英語エレクトイブ (Listening)		1		
		芸文英語エレクトイブ (Speech)		1		
		芸文英語エレクトイブ (Reading)		1		
		芸文英語エレクトイブ (Presentation)		1		
		日本語AⅠ		2		
		日本語BⅠ		2		
		日本語AⅡ		2		
		日本語BⅡ		2		
		海外留学英語A		1～4		
		海外留学英語B		1～4		
		海外留学英語演習A		1～4		
		海外留学英語演習B		1～4		
		海外留学英語演習C		1～4		
		海外留学英語演習D		1～4		
	カルチャー基礎科目	人文科学A		2		
		人文科学B		2		
		社会科学A		2		
		社会科学B		2		
		自然科学A		2		
		自然科学B		2		
		海外学習入門		2		
		キャリアデザイン (入門)		2		
		キャリアデザイン (基礎)		2		
		キャリアデザイン (発展)		2		
		キャリアデザイン (実践)		2		
		スポーツⅠ		1		
		スポーツⅡ		1		
	芸術キャリアアップ科目	専攻演習Ⅰ		2		
		専攻演習Ⅱ		2		
		卒業研究Ⅰ		3		
		卒業研究Ⅱ		3		
		セルフプロデュース演習		2		
		アートマネジメント論 (演劇・ダンス)		2		
		アートマネジメント論 (音楽)		2		
		アートマネジメント論 (ビジュアル・アーツ)		2		
		芸術文化研修Ⅰ		1～2		
		芸術文化研修Ⅱ		1～2		
		芸術文化研修Ⅲ		1～2		
		芸術文化研修Ⅳ		1～2		
		インターンシップⅠ		1～4		
		インターンシップⅡ		1～4		
		インターンシップⅢ		1～4		
		インターンシップⅣ		1～4		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
芸術文化学群	芸術スキラップ科目	演劇・ダンス科目群				
		舞台芸術入門		2		
		舞台芸術基礎A		4		
		舞台芸術基礎B		4		
		クリエーション入門		2		
		日本演劇史		2		
		西洋演劇史		2		
		東洋演劇史		2		
		古典演劇作品研究A		2		
		古典演劇作品研究B		2		
		日本古典劇演習		2		
		日本近代劇研究		2		
		日本現代劇研究		2		
		海外演劇研究A		2		
		海外演劇研究B		2		
		演劇論		2		
		戯曲基礎		2		
		戯曲演習		2		
		演出論		2		
		演出研究		2		
		演劇教育法		2		
		日本舞踊史		2		
		西洋舞踊史A		2		
		西洋舞踊史B		2		
		舞踊作品研究A		2		
		舞踊作品研究B		2		
		舞踊文化比較論		2		
		分析批評入門		2		
		身体ワークスA		4		
		身体ワークスB		4		
		ダンス基礎		2		
		身体原理入門		2		
		上演実技Ⅰ		4		
		上演実技Ⅱ		4		
		上演実技Ⅲ		4		
		上演実技Ⅳ		4		
		ヴォイス・トレーニングA		4		
		ヴォイス・トレーニングB		4		
		声優の演技Ⅰ		2		
		声優の演技Ⅱ		2		
		映像の演技Ⅰ		2		
		映像の演技Ⅱ		2		
		パフォーマンス演習AⅠ		2		
		パフォーマンス演習AⅡ		2		
		パフォーマンス演習AⅢ		2		
		パフォーマンス演習AⅣ		2		
		パフォーマンス演習BⅠ		2		
		パフォーマンス演習BⅡ		2		
		パフォーマンス演習BⅢ		2		
		パフォーマンス演習BⅣ		2		
		東洋演劇演習AⅠ		2		
		東洋演劇演習AⅡ		2		
		東洋演劇演習AⅢ		2		
		東洋演劇演習AⅣ		2		
		東洋演劇演習B		2		
		ソルフェージュ入門（演劇・ダンス）		1		
		ミュージカル・ソングスⅠ		4		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考	
芸術文化学群	芸術スキルアップ科目 演劇・ダンス科目群	ミュージカル・ソングスⅡ		4			
		ミュージカル・ソングスⅢ		4			
		ミュージカル・ソングスⅣ		4			
		クラシックバレエ入門		1			
		クラシックバレエⅠ		2			
		クラシックバレエⅡ		2			
		クラシックバレエⅢ		2			
		クラシックバレエⅣ		2			
		コンテンポラリーダンス入門		1			
		コンテンポラリーダンスⅠ		2			
		コンテンポラリーダンスⅡ		2			
		コンテンポラリーダンスⅢ		2			
		コンテンポラリーダンスⅣ		2			
		コンテンポラリーバレエⅠ		2			
		コンテンポラリーバレエⅡ		2			
		コンテンポラリーバレエⅢ		2			
		コンテンポラリーバレエⅣ		2			
		ジャズダンスA		1			
		ジャズダンスB		1			
		日本舞踊Ⅰ		2			
		日本舞踊Ⅱ		2			
		日本舞踊Ⅲ		2			
		ポピュラー・ダンスAⅠ		1			
		ポピュラー・ダンスAⅡ		1			
		ポピュラー・ダンスAⅢ		1			
		ポピュラー・ダンスAⅣ		1			
		ポピュラー・ダンスBⅠ		1			
		ポピュラー・ダンスBⅡ		1			
		ポピュラー・ダンスBⅢ		1			
		ポピュラー・ダンスBⅣ		1			
		舞踊教育法		2			
		技術スタッフ入門		4			
		技術スタッフ基礎		4			
		舞台監督の仕事		2			
		舞台美術演習		4			
		照明演習		4			
		音響演習		4			
		Vector works演習A		2			
		Vector works演習B		2			
		舞台衣装演習		4			
		技術スタッフ応用Ⅰ		2			
		技術スタッフ応用Ⅱ		2			
		企画・制作基礎A		2			
		企画・制作基礎B		2			
		企画・制作基礎C		2			
		企画・制作基礎D		2			
制作実地演習		2					
ファシリテーション入門		2					
ファシリテーション演習AⅠ		2					
ファシリテーション演習AⅡ		2					
ファシリテーション演習BⅠ		2					
ファシリテーション演習BⅡ		2					
クリエイション実践AⅠ		2					
クリエイション実践AⅡ		2					
クリエイション実践AⅢ		2					
クリエイション実践AⅣ		2					

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
芸術文化学群	演劇・ダンス科目群	クリエーション実践BⅠ		2		
		クリエーション実践BⅡ		2		
		クリエーション実践BⅢ		2		
		クリエーション実践BⅣ		2		
		コミュニティアート・デザイン演習		2		
		演劇の世界		2		
		English through the arts (Drama)		2		
		English through the arts (Dance)		2		
		演劇・ダンス特別授業A		1～4		
		演劇・ダンス特別授業B		1～2		
	芸術スキルアップ科目 音楽科目群	音楽入門		2		
		ソルフェージュⅠ		1		
		ソルフェージュⅡ		1		
		音楽理論基礎		2		
		西洋音楽史A		2		
		西洋音楽史B		2		
		東洋音楽史		2		
		現代音楽史		2		
		宗教音楽史A		2		
		宗教音楽史B		2		
		諸民族の音楽		2		
		音楽学		2		
		楽式論		2		
		器楽概論		2		
		管弦楽概論		2		
		指揮法		2		
		音楽療法A		2		
		音楽療法B		2		
		音楽プロデュース		2		
		論文指導Ⅰ		2		
		論文指導Ⅱ		2		
		現代の作曲技法		2		
		楽曲分析		2		
		和声学Ⅰ		2		
		和声学Ⅱ		2		
		和声学Ⅲ		2		
		対位法		2		
		作曲Ⅰ		2		
		作曲Ⅱ		2		
		作曲Ⅲ		2		
		作曲Ⅳ		2		
		作曲Ⅴ		2		
		作曲Ⅵ		2		
		オペラ論		2		
		オペラ分析入門		2		
		オペラ演習A		2		
		オペラ演習B		2		
		声楽Ⅰ		2		
		声楽Ⅱ		2		
		声楽Ⅲ		2		
		声楽Ⅳ		2		
		声楽Ⅴ		2		
		声楽Ⅵ		2		
		声楽Ⅶ		2		
		声楽Ⅷ		2		
		声楽（副科）Ⅰ		1		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
芸術文化学群	音楽科目群	ソングライティングⅡ		2		
		アレンジⅠ		2		
		アレンジⅡ		2		
		テクノロジーと音楽		2		
		コンピュータ音楽Ⅰ		2		
		コンピュータ音楽Ⅱ		2		
		マルチメディア・プログラミング		2		
		音楽音響プログラミング		2		
		電子音響音楽制作		2		
		映画TV音楽制作Ⅰ		2		
		映画TV音楽制作Ⅱ		2		
		レコーディングPA演習Ⅰ		2		
		レコーディングPA演習Ⅱ		2		
		English through the arts (Music)		2		
		音楽特別授業A		1～4		
		音楽特別授業B		1～2		
	芸術スキルアップ科目 ビジュアル・アーツ科目群	ビジュアル・アーツ入門		2		
		ビジュアル・アーツ基礎		2		
		造形実技入門A		2		
		造形実技入門B		2		
		造形実技入門C		2		
		色彩構成演習		1		
		ランドスケープ文化論		2		
		デザイン論A		2		
		デザイン論B		2		
		デザイン演習A		4		
		デザイン演習B		4		
		デザイン演習C		4		
		デザイン演習D		4		
		デザイン演習E		4		
		デザイン演習G		4		
		デザイン演習Ⅰ		4		
		デザイン演習Ⅱ		4		
		コンピュータ造形A		4		
		コンピュータ造形B		4		
		コンピュータ造形C		4		
		映像概論		2		
		映像デザイン論		2		
		映像技術論		2		
		映画史		2		
		映像演出研究		2		
		映像プロデュース入門		2		
		映像制作とリテラシー		2		
		映像メディアと社会		2		
		映像プロモーション		2		
		ドキュメンタリー論		2		
		サウンドデザイン論		2		
		アニメーション論		2		
		アニメーションドローイング		2		
		シナリオ演習A		2		
		シナリオ演習B		2		
		撮影技術実習A		2		
		撮影技術実習B		2		
		編集技術演習Ⅰ		4		
		編集技術演習Ⅱ		4		
		サウンドデザイン演習Ⅰ		4		

学群	科目区分		授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
芸術文化学群	芸術スキルアップ科目	ビジュアル・アーツ科目群	サウンドデザイン演習Ⅱ		4		
			映像制作入門		2		
			映像制作A		2		
			映像制作B		2		
			映像制作C		2		
			映像制作D		2		
			映像制作E		2		
			映像制作F		2		
			映像制作G		2		
			西洋美術史A		2		
			西洋美術史B		2		
			日本美術史A		2		
			日本美術史B		2		
			東洋美術史A		2		
			東洋美術史B		2		
			現代美術論A		2		
			現代美術論B		2		
			色彩学		2		
			美術演習A		2		
			美術演習B		2		
			美術演習C		2		
			美術演習D		2		
			フォトアートⅠ		2		
			フォトアートⅡ		2		
			ファッション文化論		2		
			工芸概論		2		
			テキスタイル・マテリアル論		2		
			テキスタイル演習A		2		
			テキスタイル演習B		2		
	テキスタイル演習C		2				
	テキスタイル演習D		2				
	English through the arts (Visual Arts)		2				
	ビジュアル・アーツ特別授業A		1～4				
ビジュアル・アーツ特別授業B		1～2					
	教職専門科目群	教育原理		2		教職課程共通開設科目	
教職入門			2		教職課程共通開設科目		
教育制度論			2		教職課程共通開設科目		
教育関係法規			2		教職課程共通開設科目		
教育心理学			2		教職課程共通開設科目		
特別支援教育			2		教職課程共通開設科目		
教育課程論			2		教職課程共通開設科目		
道德教育論			2		教職課程共通開設科目		
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			2		教職課程共通開設科目		
教育方法論（ICT活用含む）			2		教職課程共通開設科目		
生徒指導論（生徒理解と教育相談）			2		教職課程共通開設科目		
進路指導論			2		教職課程共通開設科目		
教育実習事前・事後指導			1		教職課程共通開設科目		
教育実習A			2		教職課程共通開設科目		
教育実習B			2		教職課程共通開設科目		
教職実践演習（中・高）			2		教職課程共通開設科目		
介護等体験事前・事後指導			1		教職課程共通開設科目		
学校経営と学校図書館			2		教職課程共通開設科目		
学校図書館メディアの構成			2		教職課程共通開設科目		
学習指導と学校図書館			2		教職課程共通開設科目		
読書と豊かな人間性			2		教職課程共通開設科目		
情報メディアの活用		2		教職課程共通開設科目			

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
芸術文化学群	教職専門科目群	中等音楽科教育法Ⅰ		2		
		中等音楽科教育法Ⅱ		2		
		中等音楽科教育法Ⅲ		2		
		中等音楽科教育法Ⅳ		2		
		中等美術科教育法Ⅰ		2		
		中等美術科教育法Ⅱ		2		
		中等美術科教育法Ⅲ		2		
		中等美術科教育法Ⅳ		2		

ハ. ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類科目

学群	学類	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考	
ビジネスマネジメント学群	ビジネスマネジメント学類	学群指定科目	キリスト教と建学の精神	2				
			日本語表現Ⅰ	2				
			日本語表現Ⅱ	2				
			情報リテラシーⅠ	2				
			情報リテラシーⅡ	2				
			異文化理解	2				
			ビジネスマナー	2				
		ガイダンス科目	アカデミックリテラシーⅠ	2				
			アカデミックリテラシーⅡ	2				
			キャリアデザインA	2				
			現代経営入門	2				
			現代会計入門	2				
			現代法入門	2				
			データサイエンス	2				
		学群共通科目	キャリアデザインB		2			
			キャリアデザインC		2			
			キャリアデザインD		2			
			ビジネストピックス		2			
			特別講義Ⅰ		2			
			特別講義Ⅱ		2			
			特別講義Ⅲ		2			
			特別講義Ⅳ		2			
			特別講義Ⅴ		2			
			専攻演習Ⅰ		2			
			専攻演習Ⅱ		2			
			専攻演習Ⅲ		2			
			専攻演習Ⅳ		2			
		外国語科目	英語ⅠA		2			
			英語ⅠB		2			
			英語ⅡA		2			
			英語ⅡB		2			
			英語ⅢA		2			
			英語ⅢB		2			
			英語ⅣA		2			
			英語ⅣB		2			
			英語パスポート (Test PreparationⅠ)			4		
英語パスポート (Test PreparationⅡ)				4				
英語 (Test Skills)				2				
英語 (Written Expression)				2				
英語 (Oral Expression)				2				
英語 (EAP)				2				
中国語Ⅰ				2				
中国語Ⅱ				2				
韓国語Ⅰ				2				
韓国語Ⅱ				2				
スペイン語Ⅰ				2				
スペイン語Ⅱ				2				
日本語ⅠA				2				
日本語ⅠB				2				
日本語ⅡA				2				
日本語ⅡB				2				
日本語ⅢA				2				
日本語ⅢB				2				
日本語ⅣA			2					
日本語ⅣB			2					

学群	学類	科目区分			授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
ビジネス マネジメント学群	ビジネス マネジメント学類	実習・演習 科目			インターンシップ 国内ビジネス研修 海外ビジネス研修 ビジネス演習 フィールドトリップ 航空輸送産業実習		2～6 2～6 2～6 2～6 1～4 2～4		
		トレ論 科ポ文 目ー・			ビジネスレポート 研究レポート 卒業論文		2 2 2		
		専門 基礎 科目			経済学入門 日本の経営者 ビジネス数字の読み方 金融入門 現代ホスピタリティ 企業経営と情報 日本経済入門 経営戦略入門 マーケティング入門 消費者心理入門 ビジネス統計 ビジネス法務 管理会計入門 組織と心理 ビジネス倫理 宗教とグローバル社会 国際社会とコミュニケーション 航空法 航空輸送概論 国際ツーリズム論 国際交通論 日本企業経営論（英語） グローバル教養論 サービスコミュニケーション&マネジメント		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 4		
	ビジネス プログラム	国際 ビジネス 領域	国際 ビジネス 科目		異文化経営論 グローバル経営入門 国際金融論 証券論 貿易論 貿易実務 アジア企業経営論 中国企業経営論 グローバル企業戦略論 金融リスク管理 国際ロジスティクス 情報通信技術とビジネス・社会 コンピュータビジネス概論 デジタルコンテンツビジネス ビジネスデータの可視化 ビジネスデータ分析実践演習（応用） 経営調査演習 ビジネスデータ分析実践演習（基礎） ウェブプログラミング デジタルスタートアップ論 ウェブサイト構築演習 デジタルビジネスマネジメント I Tと金融ビジネス		2 2 4 2 2 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 4 2 2 2 2 2 2		

学群	学類	科目区分		授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
ビジネスマネジメント学群	ビジネスマネジメント学類	ビジネスプログラム	流通・マーケティングビジネス領域	物流ビジネス		2		
				流通ビジネス		2		
				ブランドビジネス		2		
				広告ビジネス		2		
				ファッションビジネス		2		
				ベンチャー起業論		2		
				まちづくりビジネス		2		
				流通システム論		2		
				ブランド論		2		
				広告論		2		
				マーケティング総論		4		
				グローバル・マーケティング		2		
				サービスマーケティング		2		
				I C Tマーケティング		2		
				マーケティング分析		2		
				商品企画の実際		2		
				小売経営論		2		
				環境マーケティング		2		
				市場調査フィールドワーク		2		
				消費者心理・行動論		2		
		ビジネスプログラム	観光・ホスピタリティ・エンターテイメント	レジャー・観光論		4		
				観光地理		2		
				観光交通論		2		
				旅行業経営論		4		
				旅行マーケティング		2		
				インバウンドビジネス論		2		
				ホテルビジネス		4		
				ホテルマネジメント		2		
				ブライダルビジネス		2		
				イベント・コンベンション (M I C E)		2		
		ビジネスプログラム	観光・ホスピタリティ・エンターテイメント	フードサービス産業論		2		
				テーマパーク論		2		
				ホスピタリティ空間デザイン		2		
				観光リゾート開発論		2		
				観光地域振興論		2		
				ディスティネーション・マーケティング		2		
				観光リスクマネジメント論		2		
				エンターテイメント産業論		4		
				スポーツ産業論		2		
				ホスピタリティ経営論		2		
		ビジネスプログラム	エアラインビジネス領域	ホスピタリティと法律		2		
				観光と I C T		2		
				オペレーションコントロール概論		2		
				航空事業論		2		
				エアラインコミュニケーション機内 (英語)		2		
				Airport History		2		
				エアラインコミュニケーション空港 (英語)		2		
				海外航空実務概論		2~4		
				航空マーケティング		2		
				航空旅行事業論		2		
				ホスピタリティ企業戦略論		4		
				Business Interviews & Presentations		2		
				Airline History		2		
				航空関連法規基礎		2		
				エアラインにおける安全管理		2		
				航空貨物輸送論 I		2		

学群	学類	科目区分			授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
ビジネスマネジメント学群	ビジネスマネジメント学類	ビジネスプログラム	エアラインビジネス領域	エアラインビジネス科目	航空貨物輸送論Ⅱ		2		
					エアラインの整備事業		2		
					航空産業と環境		2		
					航空実務概論		2		
					エアラインの事業計画		2		
					航空とICT		2		
					交通論		4		
					国際航空論		2		
					救急救命法		2		
					ホスピタリティ・コミュニケーションA（英語）		2		
					ホスピタリティ・コミュニケーションB（英語）		2		
					航空予約システム概論		4		
					ホスピタリティマネジメント		2		
					ホスピタリティ特論		2		
					日本ホスピタリティ産業論（英語）		2		
					ホスピタリティと食文化論		2		
					Studying & Living Abroad A		2		
					Studying & Living Abroad B		2		
		マネジメントプログラム	マネジメント領域	経営戦略・管理科目	リスクマネジメント入門		2		
					経営史		2		
					現代企業論		2		
					ベンチャー経営論		2		
					経営管理論		4		
					経営戦略論		2		
					国際経営論		2		
					人事資源管理論		2		
					人材育成論		2		
					生産管理・品質経営論		4		
					リーダーシップ論		2		
					公共経営論		2		
					コーポレートガバナンス論		2		
				会計・財務科目	簿記Ⅰ		2		
					簿記Ⅱ		2		
					簿記Ⅲ		2		
					簿記Ⅳ		2		
					簿記Ⅴ		2		
					監査論		4		
					財務会計基礎		2		
					財務会計応用		2		
					税法概説		2		
					財務管理		4		
					グローバル・コーポレートファイナンス		4		
					意思決定のための管理会計		2		
					業績管理会計		2		
					社会環境会計		2		
					国際会計基礎		2		
					国際会計応用		2		
					税務会計基礎		2		
					税務会計応用		2		
				経済・法律科目	ミクロ経済学		2		
					マクロ経済学		2		
					国際経済入門		2		
					民法		4		
					企業法		4		
					不動産ビジネスと法律		2		
					民事紛争解決手続		2		

学群	学類	科目区分			授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
ビジネス マネジメント 学群	ビジネス マネジメント 学類	マ ネ ジ メ ン ト プ ロ グ ラ ム	マ ネ ジ メ ン ト 領 域	経済・法律 科目	競争と法律		4		
					ブランドと著作権ビジネスの法律		4		
					消費者法		2		
					情報ネットワークと法律		2		
					行政と法		4		
				経営情報 科目	経営情報リテラシー		2		
					デジタルサービス産業論		2		
					I T経営基礎Ⅰ（戦略・管理）		2		
					I T経営基礎Ⅱ（テクノロジー）		2		
					経営と環境		2		
					エコビジネス		2		
					経営情報システム論		2		
					情報戦略論		2		
					メディア産業と知的財産戦略		4		
					イノベーションマネジメント		2		
					情報セキュリティ		2		
					プロジェクト・マネジメント		2		
					企業の数量的意思決定		2		
			L G o l 科 u o B 目 n b M g a e l	Cross-Cultural Studies			4		
				International Business Issues			4		
				Business Topics			4		
				Japanese Language A			4		
				Japanese Language B			4		
				Japanese Language C			4		

ハー 2. 削除

二. 健康福祉学群科目

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
健康福祉学群	基礎教育科目	キリスト教と建学の精神	2			
		コミュニケーションの基礎	2			
		文章表現	2			
		コンピュータリテラシー I	2			
		基礎ゼミナール	2			
		英語 I	2			
		英語 II	2			
		応用英語		2		
		健康福祉の英語		2		
		日本語専門基礎 A I		2		
		日本語専門基礎 A II		2		
		日本語専門基礎 B		1		
	専門基礎科目	社会福祉の基礎		2		
		心理学概論		2		
		精神保健学 A		2		
		精神保健学 B		2		
		健康科学論		2		
		老年学		2		
		保育学 A		2		
		保育学 B		2		
		子どもと人権		2		
		医学一般 A		2		
		医学一般 B		2		
		社会学 A		2		
		社会学 B		2		
		法学概論		2		
		民法概論		2		
		社会企業論		2		
		保育原理入門		2		
		子ども家庭福祉		2		
		食と健康のコミュニティデザイン		2		
		人間関係論		2		
		健康心理学概論		2		
		哲学とスポーツ		2		
		多文化共生論		2		
		コミュニケーション論		2		
		フィールドワーク (国内)		2		
		フィールドワーク (海外研修)		2		
		フィールドワーク (海外研修)		4		
	課題探究科目	フィールドワーク (課題探究型) I		2		
		フィールドワーク (課題探究型) II		2		
		専攻演習 I		2		
		専攻演習 II		2		
		卒業論文		6		
		卒業研究		6		
	キャリア科目	キャリアデザイン A		2		
		キャリアデザイン B		2		
		キャリアデザイン C		2		
		キャリアデザイン D		2		
	福祉・心理領域科目	障害者福祉論		2		
		地域福祉論		4		
		ソーシャルワークの理論と方法 I		2		
		ソーシャルワークの理論と方法 II		2		
		ソーシャルワーク演習		2		
		社会調査の基礎		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
健康福祉学群	福祉・心理領域科目	ソーシャルワークの基盤と専門職		2		
		刑事司法と福祉		2		
		権利擁護と成年後見制度		2		
		社会福祉の原理と政策		4		
		社会保障		4		
		介護サービスの基礎		2		
		高齢者福祉		2		
		児童福祉論		2		
		公的扶助論		2		
		保健医療サービス		2		
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ		2		
		ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ		2		
		ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ		2		
		ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ		2		
		ソーシャルワーク演習（専門）Ⅳ		2		
		ソーシャルワーク実習		5		
		ソーシャルワーク実習指導Ⅰ		2		
		ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		2		
		ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		2		
		社会学概論		2		
		憲法		4		
		行政法		2		
		介護概論		2		
		介護予防の理論と実践		2		
		地域住環境論		2		
		福祉事業経営論		4		
		福祉施設経営論		4		
		福祉のための諸科学Ⅰ		2		
		福祉のための諸科学Ⅱ		2		
		子ども法		2		
		医療ソーシャルワーク論		4		
		聴覚障害者のコミュニケーション		2		
		地域エンパワーメント方法論		2		
		社会福祉入門		2		
		ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）		2		
		福祉サービスの組織と経営		2		
		加齢及び障害に関する理解		2		
		福祉マネジメント演習A（対人援助サービス）		2		
		福祉マネジメント演習B（ユニバーサルデザイン）		2		
		福祉マネジメント演習C（経営・福祉ビジネス）		2		
		認知症ケア論		2		
		生活支援技術		2		
		精神医学Ⅰ		2		
		精神医学Ⅱ		2		
		精神障害リハビリテーション論		2		
		精神保健福祉の原理Ⅰ		2		
		精神保健福祉の原理Ⅱ		2		
		ソーシャルワークの理論と方法（専門）		4		
		学校ソーシャルワーク論		2		
		精神保健福祉制度論		2		
		精神保健福祉演習Ⅰ		2		
		精神保健福祉演習Ⅱ		2		
		精神保健福祉演習Ⅲ		2		
		精神保健福祉実習指導Ⅰ		2		
		精神保健福祉実習指導Ⅱ		4		
		精神保健福祉実習指導Ⅲ		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
健康福祉学群	福祉・心理領域科目	精神保健福祉の諸領域		2		
		精神保健福祉現場実習Ⅰ		2		
		精神保健福祉現場実習Ⅱ		2		
		グループ・アプローチ		2		
		臨床心理学概論		2		
		心理学的支援法		2		
		家族心理学		2		
		心理学統計法Ⅰ		2		
		心理学統計法Ⅱ		2		
		心理学研究法		2		
		教育・学校心理学		2		
		学習・言語心理学		2		
		知覚・認知心理学		2		
		神経・生理心理学		2		
		社会・集団心理学		2		
		産業・組織心理学		2		
		感情・人格心理学		2		
		健康・医療心理学		2		
		心理学実験		2		
		公認心理師の職責		2		
		障害者（児）心理学		2		
		心理的アセスメント		2		
		福祉心理学		2		
		司法・犯罪心理学		2		
		関係行政論		2		
		心理演習		2		
		心理実習		4		
		人間科学研究法		2		
		心理学基礎演習		2		
		ライフスタイル概論		2		
		コーチング心理学		2		
	健康・スポーツ領域科目	運動学		2		
		健康とスポーツ		2		
		生理学		2		
		スポーツ社会学		2		
		スポーツ経営学		2		
		栄養学		2		
		学校保健学		2		
		障害学		2		
		衛生学		2		
		公衆衛生学		2		
		高齢者レクリエーション		2		
		障害者レクリエーション		2		
		スポーツコーチ学A		2		
		スポーツコーチ学B		2		
		スポーツ栄養学A		2		
		スポーツ栄養学B		2		
		スポーツ心理学A		2		
		スポーツ心理学B		2		
		解剖学		2		
		発育発達学		2		
		スポーツ医学概論		2		
		ジュニアスポーツ指導法		2		
		救急処置法		2		
		スポーツ生理学		2		
		体力測定評価演習		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
健康福祉学群	健康・スポーツ領域科目	ストレスマネジメント		2		
		健康行動科学		2		
		健康支援学		2		
		ヘルスカウンセリングⅠ		2		
		ヘルスカウンセリングⅡ		2		
		スポーツ・体育史		2		
		健康心理カウンセリング概論		2		
		学校カウンセリング論		2		
		生涯発達心理学		2		
		スポーツ産業論		2		
		スポーツ組織論		2		
		スポーツマーケティング		2		
		スポーツ・体育と法		2		
		学校安全と法		2		
		健康スポーツ指導論		2		
		コンディショニング		2		
		スポーツ医学（内科）		2		
		スポーツ医学（運動器）		2		
		トレーニング演習		2		
		コンディショニング演習		2		
		アスレティックトレーナー現場実習		1		
		身体機能測定評価演習		2		
		スポーツ政策論		2		
		スポーツ行財政論		2		
		バイオメカニクス		2		
		機能解剖学		2		
		スポーツ（ウィークリースポーツ）		1		
		スポーツ（シーズンスポーツ）		1		
		体づくり運動指導法		1		
		陸上競技指導法		1		
		器械体操指導法		1		
		水泳指導法		1		
		サッカー指導法		1		
		ハンドボール指導法		1		
		バスケットボール指導法		1		
		バレーボール指導法		1		
		ソフトボール指導法		1		
		バドミントン指導法		1		
		テニス指導法		1		
		柔道指導法		1		
		剣道指導法		1		
		ダンス指導法		1		
	保育領域科目	保育原理		2		
		社会的養護Ⅰ		2		
		教育原理（保育）		2		
		社会福祉		2		
		子ども家庭支援の心理学		2		
		発達心理学（保育の心理学）		2		
		教育心理学（保育）		2		
		子どもの保健		2		
		子どもの健康と安全		1		
		子どもの食と栄養		2		
		保育内容総論		2		
		保育内容（健康）		2		
		保育内容（人間関係）		2		
		保育内容（環境）		2		

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
健康福祉学群	保育領域科目	保育内容（言葉）		2		
		保育内容（表現）		2		
		乳児保育Ⅰ		2		
		乳児保育Ⅱ		1		
		特別支援教育（保育）		2		
		社会的養護Ⅱ		1		
		保育内容の理解と方法（音楽）		2		
		保育内容の理解と方法（造形）		2		
		保育表現技術（体育）		2		
		保育実習指導Ⅰ		2		
		保育実習Ⅰ（保育所）		2		
		保育実習Ⅰ（施設）		2		
		教育相談（子育て支援を含む）		2		
		保育の英語Ⅰ		2		
		保育の英語Ⅱ		2		
		児童英語教育入門		2		
		音楽実技Ⅰ		1		
		音楽実技ⅡA		1		
		音楽実技ⅡB		1		
		音楽実技ⅡC		1		
		造形表現		2		
		保育実習指導Ⅱ		1		
		保育実習Ⅱ		2		
		保育実習指導Ⅲ		1		
		保育実習Ⅲ		2		
		児童文化		2		
		子ども家庭支援論		2		
		教職入門（保育）		2		
		教育制度論（保育）		2		
		教育関係法規（保育）		2		
		教育課程論（保育）		2		
		教育方法論（保育）		2		
		子どもとメディア		2		
		子ども理解の理論と方法		2		
		子どもとことば		2		
		あそびと生活		2		
		子どものからだと健康		2		
		教育実習指導		1		
		教育実習		4		
		保育・教職実践演習（幼）		2		
		幼児と健康		1		
		幼児と人間関係		1		
		幼児と環境		1		
		幼児と言葉		1		
		幼児と表現		1		
		保育現場体験学習		1		
	教職専門科目	教育原理		2		教職課程共通開設科目
		教職入門		2		教職課程共通開設科目
		教育制度論		2		教職課程共通開設科目
		教育関係法規		2		教職課程共通開設科目
		教育心理学		2		教職課程共通開設科目
		特別支援教育		2		教職課程共通開設科目
		教育課程論		2		教職課程共通開設科目
		道德教育論		2		教職課程共通開設科目
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		2		教職課程共通開設科目
		教育方法論（ICT活用含む）		2		教職課程共通開設科目

学群	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
健康福祉学群	教職専門科目	生徒指導論（生徒理解と教育相談）		2		教職課程共通開設科目
		進路指導論		2		教職課程共通開設科目
		教育実習事前・事後指導		1		教職課程共通開設科目
		教育実習A		2		教職課程共通開設科目
		教育実習B		2		教職課程共通開設科目
		教職実践演習（中・高）		2		教職課程共通開設科目
		介護等体験事前・事後指導		1		教職課程共通開設科目
		学校経営と学校図書館		2		教職課程共通開設科目
		学校図書館メディアの構成		2		教職課程共通開設科目
		学習指導と学校図書館		2		教職課程共通開設科目
		読書と豊かな人間性		2		教職課程共通開設科目
		情報メディアの活用		2		教職課程共通開設科目
		中等保健体育科教育法Ⅰ		2		
		中等保健体育科教育法Ⅱ		2		
		中等保健体育科教育法Ⅲ		2		
		中等保健体育科教育法Ⅳ		2		

ホ. グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類科目

学群	学類	科目区分		授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考		
グローバル・コミュニケーション学群	グローバル・コミュニケーション学類	基礎教育科目		キリスト教学入門	2					
				論理とコミュニケーション	2					
				データサイエンスA	2					
				データサイエンスB	2					
				自然科学入門	2					
				グローバル社会入門		2				
				グローバル文化入門		2				
				フィールド・スタディーズ		2				
				キャリアデザインA		2				
				キャリアデザインB		2				
				キャリアデザインC		2				
				キャリアデザインD		2				
				専攻科目		英語 トラ ック 科目 群	総合英語ⅠA		4	
		総合英語ⅠB					4			
		総合英語ⅡA					4			
		総合英語ⅡB					4			
		特別英語A					2			
		特別英語B					2			
		英語演習Ⅰ					2			
		英語演習Ⅱ					2			
		英語演習Ⅲ					2			
		英語演習Ⅳ					2			
		中国語 トラ ック 科目 群	総合中国語ⅠA					6		
			総合中国語ⅠB					6		
			総合中国語ⅡA					6		
			総合中国語ⅡB				6			
			総合中国語ⅢA				4			
			総合中国語ⅢB				4			
			初級中国語演習				2			
			中級中国語演習				2			
			上級中国語演習				2			
			中国語発音トレーニング				2			
		日本語 トラ ック 科目 群	総合日本語ⅠA				4			
			総合日本語ⅠB				4			
			総合日本語ⅡA				4			
			総合日本語ⅡB				4			
			初級日本語演習				2			
			中級日本語演習				2			
			上級日本語演習				2			
			Intensive JapaneseA		2					
		Intensive JapaneseB		2						
		グ ロ ー バ ル ・ ス タ デ ィ ー ズ 科目		対人・組織コミュニケーション		4				
				パブリック・リレーションズ入門		4				
				デジタルコミュニケーション		2				
メディアリテラシー				4						
異文化間コミュニケーション				4						
リーダーシップ論				4						
パブリックスピーキング				2						
プロフェッショナルライティング				2						
パブリック・リレーションズ実践				2						
社会調査				2						
現代のビジネス				4						
組織論				4						
社会参加				4						
国際関係				4						

学群	学類	科目区分		授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
グローバル・コミュニケーション学群	グローバル・コミュニケーション学類	専攻科目	グローバル・スタディーズ科目	政治と外交		4		
				言語と社会		4		
				言語研究		4		
				英語学		4		
				言語教育		4		
				通訳技法		4		
				翻訳技法		4		
				英語圏文化研究		4		
				エスニシティ研究		4		
				ジェンダー研究		4		
				中国社会		4		
				中国文化		4		
				日本の歴史		4		
				日本社会		4		
				日本文化		4		
				日本文学		4		
				比較文化		4		
				芸術文化		4		
		専門科目 演習		専攻演習Ⅰ		2		
				専攻演習Ⅱ		2		
				卒業論文		4		
				卒業研究		4		

八、航空学群航空学類科目

学群	学類	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
航空学群	航空学類	学科群 目指定	キリスト教と異文化理解	2			
			日本語表現Ⅰ	2			
			日本語表現Ⅱ		2		
			情報リテラシー	2			
		ガイ ダ ン ス 科 目	ＩＣＡＯ概論	2			
			航空法	2			
			基礎数学		2		
			統計入門		2		
			アカデミックリテラシーＡ	2			
			アカデミックリテラシーＢ	2			
			キャリアデザインⅠ		2		
		キャリアデザインⅡ		2			
		外国語科目	英語ⅠＡ	2			
			英語ⅠＢ	2			
			英語ⅡＡ	2			
			英語ⅡＢ	2			
			英語ⅢＡ		2		
			英語ⅢＢ		2		
			英語ⅢＣ		2		
			英語ⅣＡ		2		
			英語ⅣＢ		2		
			英語ⅤＡ		2		
			英語ⅤＢ		2		
			英語ⅥＡ		2		
			英語ⅥＢ		2		
			アビエーションイングリッシュⅠＡ		2		
			アビエーションイングリッシュⅠＢ		2		
			アビエーションイングリッシュⅡＡ		2		
			アビエーションイングリッシュⅡＢ		2		
			海外研修英語		2		
			ＩＣＡＯ英語テストスキル		2		
			ＣＥＦＲ英語スキル		2		
			英語特論Ⅰ		1		
			英語特論Ⅱ		2		
			英語特論Ⅲ		1		
		実用海外英語		12			
		学群 共通 科目	飛行場概論	2			
			航空機の仕組みと構造	2			
			航空管制概論	2			
			日本の経営者		2		
			ビジネス数字の読み方		2		
			現代ホスピタリティ		2		
			経済学入門		2		
マーケティング入門			2				
企業経営と情報			2				
フィールドワーク			6				
航空無線と電波法規			2				
基礎能力演習Ⅰ			2				
基礎能力演習Ⅱ			2				
基礎能力演習Ⅲ			2				
航空セキュリティー論	2						
特別講義Ａ			1				
特別講義Ｂ			2				

学群	学類	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
航空学群	航空学類	学群共通科目	オペレーション管理論		2		
			専攻演習Ⅰ		2		
			専攻演習Ⅱ		2		
			専攻演習Ⅲ		2		
			専攻演習Ⅳ		2		
		専門基礎科目	飛行の基礎		2		
			航空気象Ⅰ	2			
			航空気象Ⅱ		2		
			航空気象Ⅲ		2		
			航空力学	2			
			空中航法Ⅰ		2		
			空中航法Ⅱ		2		
			空中航法Ⅲ		2		
			ヒューマンファクターと安全への取り組み		2		
			労働安全衛生の仕組み		2		
			経営戦略入門		2		
		専門応用科目群	健康管理と航空生理		1		
			操縦の基礎		2		
			U P R T (アップセットリカバリー)		1		
			フライトオペレーション特論Ⅰ		2		
			フライトオペレーション特論Ⅱ		2		
			フライトオペレーション特論Ⅲ		3		
			フライトオペレーション特論Ⅳ		3		
			航空安全Ⅰ		1		
			航空安全Ⅱ		1		
			航空安全Ⅲ		1		
			航空に関する知識Ⅰ		2		
			航空に関する知識Ⅱ		2		
			航空に関する知識Ⅲ		2		
			操縦に関する知識Ⅰ		1		
			操縦に関する知識Ⅱ		1		
			操縦に関する知識Ⅲ		1		
			操縦実技Ⅰ		6		
			操縦実技Ⅱ		4		
			操縦実技Ⅲ		6		
			操縦実技Ⅳ		4		
			操縦実技Ⅴ		4		
			操縦法と知識		1		
			F A A マニュアル概論		2		
			安全啓発演習Ⅰ		1		
			安全啓発演習Ⅱ		1		
			実用航空気象		1		
		航空管制科目群	空港の管理と運用		2		
			管制と気象		2		
			空港と地域の共生		2		
			Safety Management System		2		
			航空交通管制の仕組みⅠ		2		
			航空交通管制の仕組みⅡ		2		
			適性能力演習		2		
			空港法		2		
			T R M		2		
			無線施設と飛行経路		2		
			性能とF M S 操作演習		2		
			空域管理		2		
			将来の管制システム		2		

学群	学類	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
航空学群	航空学類	専門応用科目	航空機管理科目群		2		
			安全管理システム論		2		
			航空機および装備品整備の仕組み		2		
			航空マニュアル英語		2		
			航空事業計画論		2		
			信頼性管理論		2		
			品質管理論Ⅰ		2		
			品質管理論Ⅱ		2		
			整備基本業務演習		2		
			空港グランドハンドリング論		2		
			実践航空法		2		
			航空機のデザインと搭載されるエンジン		2		
		空港管理科目群	ロジスティックス論		2		
			航空輸送論		2		
			交通経済論		2		
			交通経営論		2		
			航空政策論		2		
			空港施設論		2		
			空港経営と空港経済		2		
			空港民営化と関連法		2		
			ミクロ経済学		2		
			ビジネス統計と解析		2		
			I C A O 詳論空港		2		

ト. 教育探究科学群教育探究科学類科目

Ⅰ. 教育探究科学群教育探究科学類科目							
学群	学類	科目区分	授 業 科 目	必修	選択	自由	備 考
教育探究科学群	教育探究科学類	基礎科目	教育探究の世界	2			
			教育学入門	2			
			生涯学習入門（生涯学習概論A）	2			
			基礎ゼミナールⅠ	1			
			ピア・ラーニング入門Ⅰ	1			
			社会文化学習	1			
			基礎ゼミナールⅡ	1			
			社会教育入門（生涯学習概論B）	2			
			教育調査の基礎	2			
			教育社会学	2			
			基礎ゼミナールⅢ	1			
			教育心理学	2			
			教育調査の方法	2			
			社会文化演習		1		
			基礎ゼミナールⅣ	1			
			学群指定科目	ICTの活用	2		
		パーソナリティと適応		2			
		メディアの活用		2			
		建学の精神と自己形成		2			
		自己探求とキャリア形成Ⅰ		1			
		語学技能科目	自己探求とキャリア形成Ⅱ	1			
			英語ⅠA	1			
			英語ⅠB	1			
			英語ⅠC	1			
			英語ⅠD	1			
			英語ⅡA	1			
		専攻科目	英語ⅡB	1			
			ピア・ラーニング入門Ⅱ	1			
			ピア・ラーニング実践研究Ⅰ	1			
			子ども学		2		
			生涯学習支援論Ⅰ		2		
			ピア・ラーニング実践研究Ⅱ		1		
			生涯学習支援論Ⅱ		2		
教育制度（学校教育）	2						
教科外教育			1				
教育統計法Ⅰ			2				
教育工学入門	2						
教育統計法Ⅱ			2				
教育認知科学			2				
教育方法学			2				
社会教育経営論Ⅰ			2				
高等教育学			2				
教育評価			2				
社会教育経営論Ⅱ			2				
ピア・ティーチング入門Ⅰ	1						
質的調査法			2				
教育行動科学			2				
教育史			2				
社会教育実習			2				
ピア・ティーチング入門Ⅱ	1						
教育調査演習A			2				
教育組織論			2				
比較教育論		2					
教育哲学		2					
社会教育課題研究		2					

別表Ⅱ 学納金（第72条関係）

（１）入学検定料

入学検定料	一般選抜等（大学入学共通テスト利用選抜を除く）	35,000 円
	大学入学共通テスト利用選抜	16,000 円

備考：①一般選抜の学群統一方式において複数学群へ出願するときは、同一日程における２学群目以降の検定料は加算しない。②大学入学共通テスト利用選抜において、２出願目までは16,000円とし、３出願目以降１学群につき10,000円を加算する。③一般選抜において、本学の課す英語の試験に変えて、本学の認定する英語資格・検定試験を利用するときは、15,000円を減算する。

（２）入学金

入 学 金	100,000 円
-------	-----------

（３）施設設備費・授業料・教育充実費

		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
春学期	施設設備費	150,000 円	150,000 円	150,000 円	150,000 円
	リベラルアーツ学群	457,000 円	457,000 円	457,000 円	457,000 円
	芸術文化学群	557,000 円	557,000 円	557,000 円	557,000 円
	ビジネスマネジメント学群	457,000 円	457,000 円	457,000 円	457,000 円
	健康福祉学群	517,000 円	517,000 円	517,000 円	517,000 円
	グローバル・コミュニケーション学群	457,000 円	457,000 円	457,000 円	457,000 円
	航空学群	602,000 円	602,000 円	602,000 円	602,000 円
	教育探究科学学群	490,000 円	490,000 円	490,000 円	490,000 円
	教育充実費	25,000 円	25,000 円	25,000 円	25,000 円
秋学期	施設設備費	150,000 円	150,000 円	150,000 円	150,000 円
	リベラルアーツ学群	457,000 円	457,000 円	457,000 円	457,000 円
	芸術文化学群	557,000 円	557,000 円	557,000 円	557,000 円
	ビジネスマネジメント学群	457,000 円	457,000 円	457,000 円	457,000 円
	健康福祉学群	517,000 円	517,000 円	517,000 円	517,000 円
	グローバル・コミュニケーション学群	457,000 円	457,000 円	457,000 円	457,000 円
	航空学群	602,000 円	602,000 円	602,000 円	602,000 円
	教育探究科学学群	490,000 円	490,000 円	490,000 円	490,000 円
	教育充実費	25,000 円	25,000 円	25,000 円	25,000 円

		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
合計	リベラルアーツ学群	1,264,000 円	1,264,000 円	1,264,000 円	1,264,000 円
	芸術文化学群	1,464,000 円	1,464,000 円	1,464,000 円	1,464,000 円
	ビジネスマネジメント学群	1,264,000 円	1,264,000 円	1,264,000 円	1,264,000 円
	健康福祉学群	1,384,000 円	1,384,000 円	1,384,000 円	1,384,000 円
	グローバル・コミュニケーション学群	1,264,000 円	1,264,000 円	1,264,000 円	1,264,000 円
	航空学群	1,554,000 円	1,554,000 円	1,554,000 円	1,554,000 円
	教育探究科学学群	1,330,000 円	1,330,000 円	1,330,000 円	1,330,000 円

(4) 実験実習費

航空学群航空学類のフライト・オペレーション科目群を重点的に履修し、操縦士免許の取得を希望する者は、次の実験実習費を納入しなければならない。

		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
実験 実習 費	春 学 期	600,000 円	600,000 円	600,000 円	600,000 円
	秋 学 期	600,000 円	600,000 円	600,000 円	600,000 円
	合 計	1,200,000 円	1,200,000 円	1,200,000 円	1,200,000 円

別表Ⅲ 休学時の1学期あたりの学納金（第75条関係）

学 納 金	30,000 円
-------	----------

別表Ⅳ 共同学位プログラム学修時の他大学で学習する期間の本学への学納金
（第75条の2関係）

	春学期	秋学期
学 納 金	5,000 円	5,000 円